

福 山 大 学 学 則

昭和50年4月1日制定	平成8年4月1日改正
昭和51年4月1日改正	平成9年4月1日改正
昭和52年4月1日改正	平成10年4月1日改正
昭和53年4月1日改正	平成11年4月1日改正
昭和54年4月1日改正	平成12年4月1日改正
昭和55年4月1日改正	平成13年4月1日改正
昭和55年12月8日改正	平成13年7月5日改正
昭和57年3月24日改正	平成14年4月1日改正
昭和58年3月9日改正	平成14年12月1日改正
昭和59年3月8日改正	平成15年4月1日改正
昭和59年6月27日改正	平成16年4月1日改正
昭和60年1月17日改正	平成17年4月1日改正
昭和60年3月23日改正	平成17年7月28日改正
昭和61年4月1日改正	平成17年9月27日改正
昭和62年3月18日改正	平成18年4月1日改正
昭和62年4月1日改正	平成18年7月1日改正
昭和63年4月1日改正	平成19年4月1日改正
昭和63年12月22日改正	平成20年4月1日改正
平成元年2月14日改正	平成20年12月12日改正
平成元年4月1日改正	平成21年4月1日改正
平成2年3月19日改正	平成22年4月1日改正
平成2年3月26日改正	平成23年4月1日改正
平成2年4月19日改正	平成24年4月1日改正
平成2年4月21日改正	平成25年4月1日改正
平成2年12月21日改正	平成26年4月1日改正
平成3年2月27日改正	平成27年4月1日改正
平成3年3月20日改正	平成27年7月1日改正
平成3年4月1日改正	平成28年4月1日改正
平成3年9月26日改正	平成28年12月14日改正
平成3年10月26日改正	平成29年4月1日改正
平成3年12月20日改正	平成30年4月1日改正
平成4年3月11日改正	平成30年9月18日改正
平成5年4月1日改正	平成31年2月27日改正
平成5年12月11日改正	平成31年4月1日改正
平成6年4月1日改正	令和元年12月11日改正
平成6年11月30日改正	令和2年2月5日改正
平成7年12月22日改正	令和2年5月13日改正

第 1 章 総 則

第1節 目的及び使命

（目的及び使命）

第1条 本学は、教育基本法 of 精神に則り、学校教育法 of 定めるところに従い、広く知識を授けると

学 則

ともに深く専門の学芸を教授・研究し、知的・道徳的及び応用的能力を展開させ、人格円満で教養の高い有為な人材を育成することを目的とする。また、本学の知的資源を提供することによって地域社会の発展に寄与するとともに、地域の中核となる幅広い職業人の育成を図ることを使命とする。
(自己点検・評価)

第1条の2 本学は、その教育水準の向上を図り、前条の目的及び社会的使命を達成するため、本学における教育・研究活動等の状況について自己点検・評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 自己点検・評価に関する規程については、別に定める。

(情報公開)

第1条の3 本学は、その教育・研究活動等の状況について、刊行物への掲載、その他広く周知を図ることができる方法によって積極的に情報を公開するものとする。

2 情報公開に関する規程については、別に定める。

(教育内容等の改善のための組織的な研修等)

第1条の4 本学は、授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究等（FD）を実施するものとする。

第2節 構 成

(学部・学科及び大学院)

第2条 本学に次の学部及び学科を置く。

経 済 学 部	経済学科、国際経済学科、税務会計学科
人間文化学部	人間文化学科、心理学科、メディア・映像学科
工 学 部	スマートシステム学科、建築学科、情報工学科、 機械システム工学科
生 命 工 学 部	生物工学科、生命栄養科学科、海洋生物科学科
薬 学 部	薬学科

2 各学部・学科における人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、それぞれ各学部規則において定める。

第2条の2 本学に大学院を置く。

2 大学院については、別に定める。

(附属図書館)

第3条 本学に附属図書館を置く。

2 附属図書館に附属図書館分館（以下「分館」という。）を置く。

(全学共同利用施設)

第3条の2 本学に、教育・研究及び社会貢献に資するための施設として、次のセンター等を置く。

大学教育センター、国際センター、共同利用センター、社会連携センター、
IR室、備後圏域経済・文化研究センター、安全安心防災教育研究センター、
グリーンサイエンス研究センター、内海生物資源研究所、RIセンター

(学部の附属施設)

第3条の3 本学に次の学部の附属施設を置く。

薬 学 部 薬用植物園

(学 生 寮)

第3条の4 本学に学生寮を置く。

第3条の5 第3条から第3条の4までに定める規程は、別に定める。

第3節 職 員 組 織

(職 員)

第4条 本学の職員は、次のとおりとする。

学 長

副 学 長

教 授

准 教 授

講 師

助 教

助 手

事 務 職 員

その他の職員

- 2 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督する。
- 3 職員の職務は、学校教育法その他の法令の定めるところによる。
- 4 本学に顧問を置くことができる。
顧問は本学の重要事項について、学長の諮問に応ずる。
- 5 本学に学長補佐を置くことができる。
学長補佐は、学長を補佐して本学の円滑な運営を図る。

(学 部 長)

第5条 各学部に学部長を置く。

- 2 学部長は、当該学部に関する事項を掌理する。

(附属図書館長、分館長、研究所長及びセンター長)

第6条 附属図書館に館長を、研究所に所長を、センターにセンター長を置き、それぞれ教授をもって充てる。

- 2 附属図書館長は附属図書館に関する事項を、研究所長は研究所に関する事項を、センター長はセンターに関する事項を掌理する。
- 3 附属図書館分館に分館長を置き、本学の教授をもって充てる。
- 4 分館長は附属図書館長の命を受け分館に関する事項を掌理する。

(学部の附属施設長)

第7条 薬用植物園に園長を置き、薬学部の教授をもって充てる。

- 2 園長は、施設に関する事項を掌理する。

(任 期)

第7条の2 第5条、第6条及び前条に規定する長の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

第4節 学長室、評議会、教授会及び委員会等

(学 長 室)

第7条の3 本学に大学運営並びに教学に関する重要事項について、企画・立案、審議及び執行するため学長室を置く。

- 2 学長室に関する規則は別に定める。

(評 議 会)

第8条 本学に、学則及び大学院学則の改廃並びに本学の運営に関する重要な事項について審議するため、評議会を置く。

- 2 評議会に関する規程は、別に定める。

学 則

(学部長等協議会)

第8条の2 本学に、教育、研究及び社会貢献に関する事項について審議及び連絡調整等を行うため、学部長等協議会を置く。

2 学部長等協議会に関する規程は、別に定める。

(教 授 会)

第9条 本学に全学教授会及び学部教授会を置く。

2 教授会に関する規程は、別に定める。

(委 員 会 等)

第10条 本学に委員会その他必要な会議を置くことができる。

2 委員会、その他必要な会議に関する規程は別に定める。

第5節 収 容 定 員

(収 容 定 員)

第11条 各学部の収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学定員 (3年次)	収 容 定 員
経済学部	経 済 学 科	170人	人	680人
	国 際 経 済 学 科	50		200
	税 務 会 計 学 科	50		200
	(計)	(270)		(1,080)
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科	50		200
	心 理 学 科	50		200
	メディア・映像学科	50		200
	(計)	(150)		(600)
工 学 部	スマートシステム学科	30		120
	建 築 学 科	70		280
	情 報 工 学 科	50		200
	機械システム工学科	50		200
	(計)	(200)		(800)
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科	50		200
	生命栄養科学科	50		200
	海洋生物科学科	100		400
	(計)	(200)		(800)
薬 学 部	薬 学 科	150		900
	(計)	(150)		(900)
(総 計)		(970)		(4,180)

第 2 章 学 部 通 則

第 1 節 学年、学期及び休業日

(学年及び学期)

第12条 学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終る。

第13条 学年の授業は35週を基準とし、次の2期に分ける。

前 期 4月1日から9月15日まで

後 期 9月16日から翌年3月31日まで

(休 業 日)

第14条 休業日は、次のとおりとする。

一 日曜日

二 土曜日 (月曜日から金曜日までの間に第三号又は第四号の休日 (12月29日から翌年1月4日までの間の休日を除く。) がある週の土曜日は除く。)

三 国民の祝日に関する法律に規定する休日

四 開学記念日 5月15日

五 春季休業 3月1日から 4月2日まで

六 夏季休業 8月9日から 9月20日まで

七 冬季休業 12月22日から翌年1月4日まで

八 臨時休業 学長がその都度定める。

2 前項第一号から第七号の休業日に、必要に応じ行事または補講を行うことができる。また、前項第五号から第七号の休業期間については、学長が学部の事情等により、その都度変更することができる。

第 2 節 修業年限及び在学期間

(修業年限及び在学期間)

第15条 修業年限は、経済学部、人間文化学部、工学部及び生命工学部は4年とし、薬学部は6年とする。

2 修業年限については、各学部 (薬学部を除く) が別に定めるところによる場合に限り、前項の規定にかかわらず修業年限を3年以上とすることができる。

3 在学期間は、経済学部、人間文化学部、工学部及び生命工学部は8年までとし、薬学部は12年までとする。

4 各年次の進級に関しては、別に定める授業科目履修細則による。

第 3 節 教育課程及び履修方法

(授業科目の区分)

第16条 授業科目は、共通教育科目及び専門教育科目とする。

2 前項の共通教育科目は初年次教育科目、共通基礎科目、教養教育科目及びキャリア教育科目に、専門教育科目は専門基礎科目及び専門科目に区分し、教育課程を編成する。

(授業の方法)

第16条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 大学が教育上有益と認めるときは、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 大学は、第一項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。

学 則

4 大学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、第一項の授業の一部を、校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

第17条 授業科目及びその単位数は、別表第一のとおりとする。

(副 専 攻)

第17条の2 学生は、所属する学部学科の教育課程の履修とは別に、同一学部の他の学科又は他学部学科の特定分野に係る科目群の授業科目を副専攻として履修することができるものとする。

2 副専攻の分野、科目群その他必要事項は、別に定める。

(履 修 単 位)

第18条 学生は、別表第二に定める区分により授業科目を履修し、それぞれの学部ごとに定める履修単位以上を修得するものとする。

2 各学部の教育課程は、授業科目履修細則、各学部規則その他別に定めるところによる。

(単位計算方法)

第19条 一科目を修了した学生には、単位を与えるものとする。

各授業科目に対する単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次の基準によって計算する。

一 講義及び演習については、15時間から30時間の授業をもって1単位とする。

二 実験、実習及び実技は、30時間から45時間の授業をもって1単位とする。

(単 位 互 換)

第20条 本学が教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学との協議に基づき、学生に当該大学又は短期大学の授業科目を履修させることができる。

2 前項の規定により学生が修得した単位は、60単位を限度として本学において修得したもののみならず。

(外 国 留 学)

第21条 学生は、学長の許可を得て、本学に在籍のまま、本学と学生交流に関する協定のある外国の大学に留学することができる。

2 前項の留学の期間は、本学の在学期間に算入する。

3 本学と学生交流に関する協定のある外国の大学の学生は、学長の許可を得て本学の授業科目を履修することができる。

4 学生が留学により修得した単位については、前条の規定を準用する。

5 その他外国留学について必要な事項は、別に定める。

(外国人留学生に関する授業科目の特例)

第21条の2 第16条に規定する専門教育科目として日本語及び日本事情に関する科目を置き、第51条の規定により入学した外国人留学生のうち必要があると認められた者に履修させる。

2 前項に定めるほか、外国人留学生が履修すべき授業科目の種類、単位数及び履修方法については、第18条第2項の規定にかかわらず、特例を設けることができる。

(教 職 単 位)

第22条 教育職員免許状を得ようとする者は、教育職員免許法及び同法施行規則に定める単位を履修しなければならない。

2 本学の学部の学科において当該所要資格を取得できる教員の免許状の種類は、別表第三に掲げるとおりとする。

第4節 入学・転学・休学・退学及び除籍等

(入 学)

第23条 入学の時期は、毎学年の始めとする。

2 前項の規定にかかわらず、後期の始めに入学させることができる。

第24条 本学に入学することのできる者は、学校教育法第90条第1項及び学校教育法施行規則第150

条の定めるところにより、次の各号の一に該当する者でなければならない。

- 一 高等学校を卒業した者もしくは中等教育学校を卒業した者。
- 二 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- 三 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- 四 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- 五 文部科学大臣の指定した者。
- 六 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- 七 その他本学において、相当の年令に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

第25条 入学志願者に対しては入学試験、出身学校長から提出する調査書等を総合して選抜の上、学長が入学を許可する。

（学 士 入 学）

第26条 次の各号の一に該当する者は、第25条の規定にかかわらず志望学部の選考を経て、学長が入学を許可することがある。

- 一 本学の1学部を卒業した者が、さらに他の学部又は同一学部の他の学科に入学を志望するとき。
- 二 他の大学の学部を卒業した者が、本学に入学を志望するとき。

2 前項による入学者の在学期間は2年以上とする。

3 既得単位の設定は、当該学部において行う。

（入学の手続）

第27条 入学志願者は、本学所定の期間に入学願書を学長あてに提出しなければならない。

第28条 入学を許可するものとして通知された者は、所定の期日までに本学所定の誓約書及び保証書等を提出しなければならない。

2 故なく誓約書を提出しない者は、入学を取り消す。

（入学検定料及び入学金等）

第29条 入学（編入学及び転入学を含む）志願者は、願書に添えて別表第四所定の検定料を納めなければならない。

2 受理した検定料は返還しない。

第30条 入学（編入学及び転入学を含む）を許可するものとして通知された者は、別表第四所定の入学金等（入学検定料を除く）を指定の期日までに納めなければならない。

2 第36条の2の規定により再入学を許可された者の入学金は、再入学する学年に在籍する学生の入学年度の入学金の半額とする。

3 受理した入学金等は返還しない。

（編 入 学）

第31条 第2年次以上に編入学を志願する者があるときは、当該年次に欠員のある場合に限り、学部規則の定めるところにより学長がこれを許可することがある。

（転学部・転学科・転コース及び転入学）

第32条 本学の一の学部の学生が他の学部、若しくは同一学部の他の学科に転学部、転学科、若しくは転コースを志望し、又は他の大学等の学生で本学に転入学を志望する者は、当該年次に欠員、その他やむを得ない理由があると認められた場合に限り、選考の上、学長がこれを許可することがある。

2 前項の規定により他の大学等から転入学を志望する者は、その現に在学する大学の学長等の転学承認書を願書に添えなければならない。

学 則

(転 学)

第33条 学生が他の大学に転学しようとするときは、学長に願い出るものとする。

(休 学)

第34条 学生が疾病、その他の理由により2か月以上修学することができない場合は学長の許可を得て休学することができる。

2 前項の休学は、1年を超えることができない。ただし、特別の事情がある者にはさらに1年以内の休学を許可することがある。

3 疾病のため修学することが適当でないと認める場合には、学長が休学を命ずることがある。

4 休学期間において休学の理由が止んだときは、学長の許可を得て復学することができる。

5 休学した期間は、これを在学年数に算入しない。

6 休学期間は、通じて3年を超えることができない。

(退 学)

第35条 学生が退学（第40条第2項の退学の場合を除く。）しようとするときは、学長の承認を得て学部長が許可する。

2 学生が他の大学の入学試験を受けようとするときは、学長に願い出るものとする。

(除 籍)

第36条 次の各号の一に該当がある場合は、論旨退学させ又は除籍することとし、学長の承認に基づき、学部長が行う。

一 疾病、その他の理由により成業の見込みのない者

二 ゆくえ不明の者

三 授業料の納付義務を怠り、且つ事情やむを得ないと認められる者

四 第15条第3項に規定する在学期間を超えることになった者

(再 入 学)

第36条の2 前2条の規定により退学又は除籍された者が再入学を願い出たときは、教授会の議を経て学長がこれを許可することがある。ただし、再入学は、退学又は除籍の日から5年以内とする。

第5節 卒業の認定及び学位授与

(卒業の認定)

第37条 卒業の認定については、各学部規程の定めによるものとし、学長が行う。

2 前項の規定により卒業の認定を受けた者には、学士の学位を授与する。

(卒業の時期)

第37条の2 卒業の時期は、毎学年の終りとする。

2 前項の規定にかかわらず、前期の終りに卒業させることができる。

(学士の学位)

第38条 学士の学位については、別に定める。

第6節 賞 罰

(表 彰)

第39条 学生で表彰に値する業績又は行為があるときは、学部長の申請により評議会の議を経て学長がこれを表彰する。

(懲 戒)

第40条 本学の規則に違反し、又は学生の本分を守らない者があるときは、学部長の申請により評議会の議を経て学長がこれを懲戒する。

2 懲戒は、訓告、停学及び退学の3種とする。

3 停学が3か月以上にわたるときは、その期間は在学年数に算入しない。

第 7 節 授業料等学生納付金

(学生納付金)

第41条 学生（第30条に規定する者を除く）は、別表第四所定の学費（入学検定料及び入学金を除く）を指定の期日までに納付しなければならない。ただし、休学者（第30条の規定によるものを除く）については、休学期間中の授業料の一部を免除する。

2 第36条の2の規定により再入学を許可された者の授業料は、再入学する学年と同額とする。
(授 業 料)

第42条 前条の規定にかかわらず授業料は、次の二期に分けて半額ずつ納付することができる。

前期納付期 3月11日から3月31日まで

後期納付期 9月1日から9月30日まで

第43条 学業成績優秀、品行方正、かつ身体強健な者、又は経済的理由、その他やむを得ない事情があると認められる者に対しては、別に定めるところにより授業料の一部を免除し、又は徴収を猶予することがある。

第44条 前条の規定により授業料の免除、又は徴収猶予を受けようとする者は、その理由を付して学部長を経て学長に願い出るものとする。

第45条 授業料を免除された者でその理由が消滅した者の授業料の免除は、当該期までとし、翌期から免除前の授業料を納入するものとする。

第 8 節 研究生、専攻生、聴講生、特別聴講学生、科目等履修生、委託生及び外国人留学生
(研 究 生)

第46条 大学を卒業した者、又はこれと同等以上の学力があると認められた者が特定事項について研究することを志望するときは、学部の授業及び研究に妨げのない限り選考の上、研究生として学長が入学を許可することがある。

(専 攻 生)

第47条 本学を卒業した者が既修の学科若しくはこれに関連する学科について、さらに精深な程度において専門事項の攻究を志望するときは、当該学科の授業及び研究に妨げのない限り選考の上、専攻生として、なお1年以内在学を学長が許可することがある。

(聴 講 生)

第48条 本学所定の科目中、一科目又は数科目を選択履修することを志望する者があるときは、学部の授業及び研究に妨げのない限り選考の上、聴講生として学長が入学を許可することがある。

2 聴講生の入学の時期は毎学期の始めとし、その在学期間は1年以内とする。

ただし、志望により在学期間を更新することができる。

(特別聴講学生)

第48条の2 他の大学との大学間交流協定に基づき、当該大学の学生で、本学対象学部の定めた授業科目の履修を志望する者があるときは、選考の上、特別聴講学生として学長が入学を許可し、単位を授与することができる。

2 前項の単位の授与については、第19条の規定による。

(科目等履修生)

第48条の3 本学所定の科目中、一科目又は複数の授業科目の履修を志願する者があるときは、学部の授業及び研究に妨げのない限り選考の上、科目等履修生として学長が入学を許可し、単位を授与することができる。

第49条 研究生、専攻生、聴講生及び科目等履修生の入学検定料、入学料及び授業料の額は別に定める。

(委 託 生)

第50条 公共機関等から委託生の依頼があったときは、当該学科の授業及び研究に妨げのない限り選考の上、学長が入学を許可することがある。

学 則

(外国人留学生)

第51条 外国人留学生で本学に入学を志望する者については、別に定めるところにより選考の上、学長が入学を許可する。

第52条 研究生，専攻生，聴講生，特別聴講学生，科目等履修生，委託生及び外国人留学生に関する規程は別に定める。

第9節 公 開 講 座

(公開講座)

第53条 公開講座は、教授会の議を経て随時にこれを開設することができる。

2 公開講座に関する科目，聴講料等についてはその都度これを定める。

第3章 厚 生 補 導

(厚生補導)

第54条 学生の厚生補導に関し審議するために学生委員会を置く。

2 各学部それぞれ学部学生委員会及び学生委員を置く。

3 学生委員会及び学部学生委員会並びに学生委員に関する規程は、別に定める。

附 則

この学則は、昭和50年4月1日から施行する。

この学則施行のために必要な事項で学則に定めのないものについては、別に細則で定める。

附 則

この学則は、昭和51年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和52年4月1日から施行し、昭和52年1月1日から適用する。

附 則

この学則は、昭和53年4月1日から施行し、昭和53年1月1日から適用する。

附 則

1 この学則は、昭和54年4月1日から施行する。

2 昭和54年3月31日以前の入学者に係る学生納付金の額は、この学則の規定にかかわらず、その者の入学年度の学生納付金の額による。

附 則

1 この学則は、昭和55年4月1日から施行する。

2 昭和55年3月31日以前の入学者に係る学生納付金の額は、この学則の規定にかかわらず、その者の入学年度の学生納付金の額による。

附 則

1 この学則は、昭和55年12月8日から施行し、昭和56年度入学者から適用する。

2 昭和56年3月31日以前の入学者に係る学生納付金の額は、この学則の規定にかかわらず、その者の入学年度の学生納付金の額による。

附 則

この改正は、昭和57年3月24日から施行し、昭和57年4月1日から適用する。

附 則

- 1 この改正は、昭和58年4月1日から施行し、昭和58年度入学者から適用する。ただし、薬学部については、昭和57年度入学者から適用する。
- 2 昭和58年3月31日以前の入学者に係る学生納付金の額は、この改正規定にかかわらず、その者の入学年度の従前の例による。

附 則

- 1 この改正は、昭和59年4月1日から施行し、昭和59年度入学者から適用する。ただし、別表（3）工学部の実験実習費の改正部分については、昭和59年2月1日から適用する。
- 2 昭和59年3月31日以前の入学者に係る学生納付金の額は、この改正規定にかかわらず、その者の入学年度の従前の例による。

附 則

この改正は、昭和59年6月29日から施行し、同年2月1日から適用する。

附 則

- 1 この改正は、昭和59年12月21日から施行し、昭和60年度入学者から適用する。
- 2 昭和60年3月31日以前の入学者に係る学生納付金の額は、この改正規定にかかわらず、その者の入学年度の従前の例による。

附 則

この改正は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則

この改正は、昭和60年12月25日から施行する。

附 則

- 1 この改正は、昭和61年4月1日から施行し、昭和61年度入学者から適用する。
- 2 昭和61年3月31日以前の入学者に係る学生納付金の額は、この改正規定にかかわらず、その者の入学年度の従前の例による。

附 則

この改正は、昭和62年3月18日から施行する。

附 則

- 1 この改正は、昭和62年4月1日から施行し、昭和62年度入学者から適用する。
- 2 昭和62年3月31日以前の入学者に係る学生納付金の額は、この改正規定にかかわらず、その者の入学年度の従前の例による。

附 則

- 1 この改正は、昭和63年4月1日から施行する。ただし、改正後の第27条の規定は、昭和62年11月9日から適用する。
- 2 昭和63年3月31日に在学する者に係る授業料等学生納付金（入学検定料及び入学金を除く。）の額は、この改正による改正後の第39条の規定にかかわらず、当該在学者の属する

学 則

入学年度の例による。

附 則

- 1 この改正は、昭和63年12月22日から施行し、平成元年4月1日から適用する。
- 2 経済学部経済学科、経営情報学科及び工学部食品工学科の総定員並びに全学部の総定員はこの改正後の第11条の表にかかわらず平成元年度から平成4年度にあっては、次の表のとおりとする。

学 部	学 科	総 定 員			
		平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度
経済学部	経 済 学 科	1,150	1,100	1,050	1,000
	経 営 情 報 学 科	150	300	450	600
工 学 部	電 子 ・ 電 気 工 学 科	400	400	400	400
	土 木 工 学 科	240	240	240	240
	建 築 学 科	320	320	320	320
	情 報 処 理 工 学 科	400	400	400	400
	生 物 工 学 科	320	320	320	320
	食 品 工 学 科	80	160	240	320
薬学部	薬 学 科	320	320	320	320
	生 物 薬 学 科	160	160	160	160
計		3,540	3,720	3,900	4,080

附 則

この改正は、平成元年2月14日から施行し、平成元年4月1日から適用する。

附 則

- 1 この改正は、平成元年4月1日から施行する。
- 2 平成元年3月31日に在学する者に係る授業料は、この改正による改正後の第39条の規定にかかわらず、当該在学者の属する入学年度における授業料、設備拡充費、校費及び実験実習費のそれぞれの額を合計した額とする。

附 則

この改正は、平成2年3月19日から施行する。

附 則

この改正は、平成2年3月26日から施行し、平成2年4月1日から適用する。

附 則

- 1 この改正は、平成2年4月1日から施行する。
- 2 平成2年3月31日に在学する者に係る授業料等学生納付金（入学検定料及び入学金を除く。）の額は、この改正による改正後の第39条の規定にかかわらず、当該在学者の属する入学年度の例による。

附 則

この改正は、平成2年4月1日から適用する。

附 則

この改正は、平成2年12月21日から施行する。

附 則

- この改正は、平成3年2月27日から施行し、平成3年4月1日から適用する。ただし、改正後の別表第二「教員の免許状の種類（第20条関係）」の規定は、平成2年4月1日から適用する。
- 本学経済学部経済学科（以下、経済学科という。）の学生であって、平成2年4月1日以降に経済学科に入学した者以外の者が所要資格を取得できる教員免許状の種類は、前項の規定にかかわらず、次の表のとおりとする。

免許状の種類	免 許 教 科
中学校教諭一種免許状	社 会
高等学校教諭一種免許状	社 会
高等学校教諭一種免許状	商 業

附 則

この改正は、平成3年3月20日から施行する。

附 則

- この改正は、平成3年4月1日から施行する。
- 学則第11条第1項の規定にかかわらず、平成3年度から平成11年度までの各学部及び各学科の人員は次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員
経 済 学 部	経 済 学 科	300
	経 営 情 報 学 科	150
工 学 部	電 子 ・ 電 気 工 学 科	120
	土 木 工 学 科	80
	建 築 学 科	100
	情 報 処 理 工 学 科	100
	生 物 工 学 科	80
	食 品 工 学 科	80
	機 械 工 学 科	100
薬 学 部	薬 学 科	80
	生 物 薬 学 科	40
計		1,230

- 平成3年3月31日に在学する者に係る授業料等学生納付金（入学検定料及び入学金を除く。）の額は、この改正による改正後の第39条の規定にかかわらず、当該在学者の属する入学年度の例による。

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成3年4月1日から施行し、改正後の第18条第1項の規定は、平成3年度入学者から適用する。
- 2 この改正規定の施行に伴い、施行日前に在学する学生に対する移行措置については別に定める。

附 則

この改正は、平成3年9月26日から施行する。

附 則

- 1 この改正は、平成4年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条第1項及び平成3年4月1日施行の改正附則第2項の規程にかかわらず、平成4年度から平成11年度までの各学部及び各学科の入学定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員
経 済 学 部	経 済 学 科	300
	経 営 情 報 学 科	200
	計	500
工 学 部	電 子 ・ 電 気 工 学 科	120
	土 木 工 学 科	100
	建 築 学 科	100
	情 報 処 理 工 学 科	120
	生 物 工 学 科	100
	食 品 工 学 科	80
	機 械 工 学 科	120
	計	740
薬 学 部	薬 学 科	80
	生 物 薬 学 科	40
	計	120
総 計		1,360

- 3 平成4年3月31日に在学する者に係る授業料等学生納付金（入学検定料及び入学金を除く。）の額は、この改正による改正後の第41条の規程にかかわらず、当該在学者の属する入学年度の例による。

附 則

- 1 この改正は、平成5年4月1日から施行する。
- 2 平成5年3月31日に在学する者に係る授業料の額は、この改正による改正後の第41条の規定にかかわらず、当該在学者の属する入学年度の例による。

附 則

- 1 この改正は、平成5年12月21日から施行する。
- 2 福山平成大学の設置盟可に伴い、平成6年4月1日から経済学部経営情報学科の学生募集を停止する。ただし、平成6年3月31日に同学科に在学する学生が同学科に在学しなくなるまでの間、同学科は存続するものとする。
- 3 学則第11条第1項、平成3年4月1日施行の改正附則第2項及び平成4年4月1日の施行の改正附則第2項の規定にかかわらず、平成6年度から平成11年度まで各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	収 容 定 員 (人)					
			6年度	7	8	9	10	11
経済学部	経 済 学 科	250	1,150	1,100	1,050	1,000	1,000	1,000
	経 営 情 報 学 科	0	550	400	200	0	0	0
	(計)	250	1,700	1,500	1,250	1,000	1,000	1,000
工 学 部	電 子 ・ 電 気 工 学 科	120	480	480	480	480	480	480
	土 木 工 学 科	90	370	380	370	360	360	360
	建 築 学 科	100	400	400	400	400	400	400
	情 報 処 理 工 学 科	120	460	480	480	480	480	480
	生 物 工 学 科	90	370	380	370	360	360	360
	食 品 工 学 科	70	310	300	290	280	280	280
	機 械 工 学 科	120	460	480	480	480	480	480
	(計)	710	2,850	2,900	2,870	2,840	2,840	2,840
薬 学 部	薬 学 科	80	320	320	320	320	320	320
	生 物 薬 学 科	40	160	160	160	160	160	160
	(計)	120	480	480	480	480	480	480
(総 計)		1,080	5,030	4,880	4,600	4,320	4,320	4,320

附 則

- 1 この改正は、平成6年4月1日から施行する。
- 2 平成6年3月31日に在学する者に係る授業料の額は、この改正による改正後の第41条の規定にかかわらず、当該在学者の属する入学年度の例による。

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成7年4月1日（文部大臣の承認のあった日）から施行する。
- 2 平成7年3月31日に在学する者に係る授業料の額は、この改正による改正後の第41条の規定にかかわらず、当該在学者の属する入学年度の例による。

附 則

- 1 この改正は、平成7年12月22日から施行する。
- 2 学則第11条第1項、平成3年4月1日施行の改正学則附則第2項、平成4年4月1日施行の改正学則附則第2項及び平成5年12月21日施行の改正学則附則第3項の規定にかかわらず、平成6年度から平成11年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員 (人)					
				6年度	7	8	9	10	11
経済学部	経 済 学 科	250		1,150	1,100	1,050	1,000	1,000	1,000
	経 営 情 報 学 科	0		550	400	200	0	0	0
	国際経済 学 科	昼間主コース	120	30			120	240	390
		夜間主コース	30			30	60	90	120
	計	400	30	1,700	1,500	1,400	1,300	1,480	1,660
工学部	電 子 ・ 電 気 工 学 科	120		480	480	480	480	480	480
	土 木 工 学 科	90		370	380	370	360	360	360
	建 築 学 科	100		400	400	400	400	400	400
	情 報 処 理 工 学 科	120		460	480	480	480	480	480
	生 物 工 学 科	90		370	380	370	360	360	360
	食 品 工 学 科	70		310	300	290	280	280	280
	機 械 工 学 科	120		460	480	480	480	480	480
	計	710		2,850	2,900	2,870	2,840	2,840	2,840
薬学部	薬 学 科	80		160	160	160	160	160	160
	生 物 薬 学 科	40		480	480	480	480	480	480
	計	120							
(総 計)		1,230	30	5,030	4,880	4,750	4,620	4,800	4,980

附 則

この改正は、平成8年4月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成10年4月1日から施行する。

学則第11条第1項、平成3年4月1日施行の改正学則附則第2項、平成4年4月1日施行の改正学則附則第2項及び平成5年12月21日施行の改正学則附則第3項の規定にかかわらず、平成6年度から平成11年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学	編入学	収 容 定 員 (人)					
			定 員	定 員	6年度	7	8	9	10	11
経済学部	経 済 学 科		250		1, 150	1, 100	1, 050	1, 000	1, 000	1, 000
	国際経済学 科	昼間主コース	120	30			120	240	390	540
		夜間主コース	30				30	60	90	120
	計		400	30	1, 150	1, 100	1, 200	1, 300	1, 480	1, 660
工 学 部	電 子 ・ 電 気 工 学 科		120		480	480	480	480	480	480
	土 木 工 学 科		90		370	380	370	360	360	360
	建 築 学 科		100		400	400	400	400	400	400
	情 報 処 理 工 学 科		120		460	480	480	480	480	480
	機 械 工 学 科		120		460	480	480	480	480	480
	生 物 工 学 科		90		370	380	370	360	360	360
	食 品 工 学 科		70		310	300	290	280	280	280
	海 洋 生 物 科 学 科		80						80	160
	計		790		2, 850	2, 900	2, 870	2, 840	2, 920	3, 000
薬 学 部	薬 学 科		80		320	320	320	320	320	320
	生 物 薬 学 科		40		160	160	160	160	160	160
	計		120		480	480	480	480	480	480
(総 計)			1, 310	30	4, 480	4, 480	4, 550	4, 620	4, 880	5, 140

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成11年4月1日から施行する。
- 2 工学部の土木工学科及び食品工学科は、この改正後の学則第2条の規定にかかわらず、平成11年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 平成11年3月31日に在学する者に係る授業料等の額は、この改正後の第41条の規定にかかわらず当該在学者の属する入学年度の例による。
- 4 学則第11条第1項、平成3年4月1日施行の改正学則附則第2項、平成4年4月1日施行の改正学則附則第2項、平成5年12月21日施行の改正学則附則第3項、平成7年12月22日施行の改正学則附則第2項及び平成10年4月1日施行の改正学則附則第2項の規定にかかわらず、平成6年度から平成11年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学	編入学	収 容 定 員 (人)					
			定 員	定 員	6年度	7	8	9	10	11
経済学部	経 済 学 科		250		1, 150	1, 100	1, 050	1, 000	1, 000	1, 000
	国際経済学 科	昼間主コース	120	30			120	240	390	540
		夜間主コース	30				30	60	90	120
	計		400	30	1, 150	1, 100	1, 200	1, 300	1, 480	1, 660
工 学 部	電 子 ・ 電 気 工 学 科		120		480	480	480	480	480	480
	土 木 工 学 科		0		370	380	370	360	360	270
	建 設 環 境 工 学 科		90							90
	建 築 学 科		100		400	400	400	400	400	400
	情 報 処 理 工 学 科		120		460	480	480	480	480	480
	機 械 工 学 科		120		460	480	480	480	480	480
	生 物 工 学 科		90		370	380	370	360	360	360
	食 品 工 学 科		0		310	300	290	280	280	210
	応 用 生 物 科 学 科		70							70
	海 洋 生 物 科 学 科		80						80	160
計		790		2, 850	2, 900	2, 870	2, 840	2, 920	3, 000	
薬 学 部	薬 学 科		80		320	320	320	320	320	320
	生 物 薬 学 科		40		160	160	160	160	160	160
	計		120		480	480	480	480	480	480
(総 計)			1, 310	30	4, 480	4, 480	4, 550	4, 620	4, 880	5, 140

附 則

- 1 この改正は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 福山大学附属人間科学研究センター規則（昭和57.12.11. 制定規則第7号）は廃止する。
- 3 学則第11条の規定にかかわらず、平成12年度から平成19年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)							
					12年度	13	14	15	16	17	18	19
経済学部	経 済 学 科		243		993	979	958	930	902	881	867	860
	国際経済 学 科	昼間主 コース	120	30	540	540	540	540	540	540	540	540
		夜間主 コース	30		120	120	120	120	120	120	120	120
	計		393	30	1,653	1,639	1,618	1,590	1,562	1,541	1,527	1,520
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科		70	20	70	140	230	320	320	320	320	320
	環 境 情 報 学 科		40	5	40	80	125	170	170	170	170	170
	計		110	25	110	220	355	490	490	490	490	490
工 学 部	電子・電気工学科		98		458	434	408	380	372	366	362	360
	土 木 工 学 科		0		180	90	0	0	0	0	0	0
	建設環境工学科		86		176	258	336	320	304	292	284	280
	建 築 学 科		98		398	394	388	380	372	366	362	360
	情報処理工学科		98		458	434	408	380	372	366	362	360
	機 械 工 学 科		98		458	434	408	380	372	366	362	360
	生 物 工 学 科		90		360	360	360	360	360	360	360	360
	食 品 工 学 科		0		140	70	0	0	0	0	0	0
	応用生物科学科		70		140	210	280	280	280	280	280	280
	海洋生物工学科		80		240	320	320	320	320	320	320	320
	計		718		3,008	3,004	2,908	2,800	2,752	2,716	2,692	2,680
薬 学 部	薬 学 科		80		320	320	320	320	320	320	320	320
	生 物 薬 学 科		40		160	160	160	160	160	160	160	160
	計		120		480	480	480	480	480	480	480	480
(総 計)			1,341	55	5,251	5,343	5,361	5,360	5,284	5,227	5,189	5,170

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成13年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、平成13年度から平成19年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)						
				13年度	14	15	16	17	18	19
経済学部	経 済 学 科	231		974	948	915	882	861	847	840
	国際経済 学 科	昼間主 コース	110	30	530	520	510	500	500	500
		夜間主 コース	30		120	120	120	120	120	120
	計	371	30	1,624	1,588	1,545	1,502	1,481	1,467	1,460
人間文化 学 部	人間文化学科	70	20	140	230	320	320	320	320	320
	環境情報学科	40	5	80	125	170	170	170	170	170
	計	110	25	220	355	490	490	490	490	490
工 学 部	電子・電気工学科	91		429	398	365	352	346	342	340
	土 木 工 学 科	0		90	0	0	0	0	0	0
	建設環境工学科	77		253	326	305	284	272	264	260
	建 築 学 科	96		394	388	380	372	366	362	360
	情報処理工学科	96		434	408	380	372	366	362	360
	機 械 工 学 科	91		429	398	365	352	346	342	340
	生 物 工 学 科	90		360	360	360	360	360	360	360
	食 品 工 学 科	0		70	0	0	0	0	0	0
	応用生物科学科	70		210	280	280	280	280	280	280
	海洋生物工学科	80		320	320	320	320	320	320	320
	計	691		2,989	2,878	2,755	2,692	2,656	2,632	2,620
薬 学 部	薬 学 科	80		320	320	320	320	320	320	320
	生 物 薬 学 科	70		190	220	250	280	280	280	280
	計	150		510	540	570	600	600	600	600
(総 計)		1,322	55	5,343	5,361	5,360	5,284	5,227	5,189	5,170

附 則

- 1 この改正は、平成13年7月5日から施行する。

附 則

- 1 この改正は、平成14年4月1日から施行する。ただし、第7条の2にあっては、平成13年7月5日から施行する。
- 2 現に第5条、第6条及び第7条に規定する長の職にある者の任期については、第7条の2の規定にかかわらず、その者が戯任した日から起算して2年とする。
- 3 学則第11条の規定にかかわらず、平成14年度から平成19年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
					14年度	15	16	17	18	19
経済学部	経 済 学 科		224		948	915	882	861	847	840
	国際経済学 学 科	昼間主 コース	110	30	520	510	500	500	500	500
		夜間主 コース	30		120	120	120	120	120	120
	計		364	30	1,588	1,545	1,502	1,481	1,467	1,460
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科		70	20	230	320	320	320	320	320
	環 境 情 報 学 科		40	5	125	170	170	170	170	170
	計		110	25	355	490	490	490	490	490
工 学 部	電子・電気工学科		89		398	365	352	346	342	340
	建設環境工学科		73		326	305	284	272	264	260
	建 築 学 科		94		388	380	372	366	362	360
	情報処理工学科		94		408	380	372	366	362	360
	機 械 工 学 科		89		398	365	352	346	342	340
	生 物 工 学 科		0		270	180	90	0	0	0
	応用生物科学科		0		210	140	70	0	0	0
	海洋生物工学科		0		240	160	80	0	0	0
	計		439		2,638	2,275	1,972	1,696	1,672	1,660
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科		90		90	180	270	360	360	360
	応用生物科学科		70		70	140	210	280	280	280
	海洋生物工学科		80		80	160	240	320	320	320
	計		240		240	480	720	960	960	960
薬 学 部	薬 学 科		80		320	320	320	320	320	320
	生 物 薬 学 科		70		220	250	280	280	280	280
	計		150		540	570	600	600	600	600
(総 計)			1,303	55	5,361	5,360	5,284	5,227	5,189	5,170

- 4 工学部生物工学科、応用生物科学科及び海洋生物工学科は、この改正後の学則第2条の規定にかかわらず、平成14年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則

この改正は、平成14年12月1日から施行する。ただし、第16条及び第18条にあっては、平成15年4月1日から施行する。

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成15年4月1日から施行する。
- 2 工学部機械工学科は、この改正後の学則第2条の規定にかかわらず、平成15年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 学則第11条の規定にかかわらず、平成15年度から平成19年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)				
					15年度	16	17	18	19
経済学部	経 済 学 科		217		915	882	861	847	840
	国際経済学 科	昼間主コース	100	30	500	480	470	460	460
		夜間主コース	30		120	120	120	120	120
	計		347	30	1,535	1,482	1,451	1,427	1,420
人間文化学 部	人 間 文 化 学 科		70	20	320	320	320	320	320
	環 境 情 報 学 科		40	5	170	170	170	170	170
	計		110	25	490	490	490	490	490
工 学 部	電 子 ・ 電 気 工 学 科		79		357	336	322	310	308
	建 設 環 境 工 学 科		61		297	268	248	232	228
	建 築 学 科		84		372	356	342	330	328
	情 報 処 理 工 学 科		84		372	356	342	330	328
	機 械 シ ス テ ム 工 学 科		79		79	156	233	310	308
	機 械 工 学 科		89		278	180	89	0	0
	生 物 工 学 科		0		140	70	0	0	0
	応 用 生 物 科 学 科		0		140	70	0	0	0
	海 洋 生 物 工 学 科		0		160	80	0	0	0
	計		387		2,235	1,892	1,576	1,512	1,500
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科		90		180	270	360	360	360
	応 用 生 物 科 学 科		70		140	210	280	280	280
	海 洋 生 物 工 学 科		80		160	240	320	320	320
	計		240		480	720	960	960	960
薬 学 部	薬 学 科		100		340	360	380	400	400
	生 物 薬 学 科		100		280	340	370	400	400
	計		200		620	700	750	800	800
(総 計)			1,284	55	5,360	5,284	5,227	5,189	5,170

附 則

- 1 この改正は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、平成16年度から平成19年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)			
					16年度	17	18	19
経済学部	経 済 学 科		217		889	875	868	868
	国際経済学 科	昼間主コース	100	30	480	470	460	460
		夜間主コース	30		120	120	120	120
	計		347	30	1,489	1,465	1,448	1,448
人間文化学 部	人 間 文 化 学 科		60	20	310	300	290	280
	心 理 学 科		50		50	100	150	200
	環 境 情 報 学 科		20	5	150	130	110	90
	計		130	25	510	530	550	570
工 学 部	電子・電気工学科		70		329	308	289	280
	建設環境工学科		60		271	254	241	240
	建 築 学 科		82		356	342	330	328
	情報処理工学科		78		352	334	318	312
	機械システム工学科		77		156	233	310	308
	機 械 工 学 科		0		180	89	0	0
	生 物 工 学 科		0		90	0	0	0
	応用生物科学科		0		70	0	0	0
	海洋生物工学科		0		80	0	0	0
	計		367		1,884	1,560	1,488	1,468
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科		90		270	360	360	360
	応用生物科学科		70		210	280	280	280
	海洋生物工学科		80		240	320	320	320
	計		240		720	960	960	960
薬 学 部	薬 学 科		100		360	380	400	400
	生 物 薬 学 科		100		340	370	400	400
	計		200		700	750	800	800
(総 計)			1,284	55	5,303	5,265	5,246	5,246

- 3 平成16年3月31日に人間文化学部、人間文化学科、心理学コースに在学する者は、この改正後の規則第2条に定める人間文化学部、心理学科に編入するものとし、改正後の第18条の規定を適用する。

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、平成17年度から平成20年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)			
					17年度	18	19	20
経済学部	経 済 学 科		217		875	868	868	868
	国際経済学 科	昼間主コース	100	30	470	460	460	460
		夜間主コース	30		120	120	120	120
	計		347	30	1,465	1,448	1,448	1,448
人間文化学 部	人 間 文 化 学 科		60	20	300	290	280	280
	心 理 学 科		50		100	150	200	200
	環 境 情 報 学 科		20	5	130	110	80	80
	計		130	25	530	550	570	570
工 学 部	電子・電気工学科		70		308	289	280	280
	建設環境工学科		60		254	241	240	240
	建 築 学 科		82		342	330	328	328
	情報処理工学科		78		334	318	312	312
	機械システム工学科		77		233	310	308	308
	機 械 工 学 科		0		89	0	0	0
	計		367		1,560	1,488	1,468	1,468
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科		90		360	360	360	360
	応用生物科学科		70		280	280	280	280
	海洋生物工学科		80		320	320	320	320
	計		240		960	960	960	960
薬 学 部	薬 学 科		100		380	400	400	400
	生 物 薬 学 科		100		370	400	400	400
	計		200		750	800	800	800
(総 計)			1,284	55	5,265	5,246	5,246	5,246

附 則

- 1 この改正は、平成17年7月28日から施行する。

附 則

- 1 この改正は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 薬学部薬学科、生物薬学科は、この改正後の学則第2条の規定にかかわらず、平成18年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 薬学部薬学科、生物薬学科は、この改正後の学則第15条及び第15条の2の規定にかかわらず、修業年限及び在学期間並びに別表第一の「授業科目及びその単位数」は、従前の例による。
- 4 学則第11条の規定にかかわらず、平成18年度から平成23年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
				18	19	20	21	22	23
経済学部	経 済 学 科	207		858	848	838	828	828	828
	国際経済学 科	60	30	420	380	340	300	300	300
	学 科	30		30	120	120	120	120	120
	税 務 会 計 学 科	50		50	100	150	200	200	200
	(計)	347	30	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科	60	20	290	280	280	280	280	280
	心 理 学 科	50		150	200	200	200	200	200
	環 境 情 報 学 科	20	5	110	90	90	90	90	90
	(計)	130	25	550	570	570	570	570	570
工 学 部	電 子 ・ 電 気 工 学 科	70		289	280	280	280	280	280
	建 設 環 境 工 学 科	60		241	240	240	240	240	240
	建 築 学 科	82		330	328	328	328	328	328
	情 報 処 理 工 学 科	78		318	312	312	312	312	312
	機 械 シ ス テ ム 工 学 科	77		310	308	308	308	308	308
	(計)	367		1,488	1,468	1,468	1,468	1,468	1,468
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科	90		360	360	360	360	360	360
	応 用 生 物 科 学 科	70		280	280	280	280	280	280
	海 洋 生 物 工 学 科	80		320	320	320	320	320	320
	(計)	240		960	960	960	960	960	960
薬 学 部	薬 学 科	0		300	200	100	0	0	0
	生 物 薬 学 科	0		300	200	100	0	0	0
	薬 学 科	200		200	400	600	800	1,000	1,200
	(計)	200		800	800	800	800	1,000	1,200
(総 計)		1,284	55	5,246	5,246	5,246	5,246	5,446	5,646

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 人間文化学部環境情報学科、工学部建設環境工学科、工学部建築学科及び工学部情報処理工学科は、この改正後の学則第2条の規定にかかわらず、平成19年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 人間文化学部環境情報学科、工学部建設環境工学科、建築学科及び情報処理工学科は、この改正後の学則第22条の規定にかかわらず、別表第三の教員の免許状の種類は、従前の例による。
- 4 学則第11条の規定にかかわらず、平成19年度から平成23年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)				
					19	20	21	22	23
経済学部	経 済 学 科		204		845	832	819	816	816
	国際経済学 科	昼間主コース	60	30	380	340	300	300	300
		夜間主コース	30		120	120	120	120	120
	税 務 会 計 学 科		50		100	150	200	200	200
	(計)		344	30	1, 445	1, 442	1, 439	1, 436	1, 436
人間文化学部	人 間 文 化 学 科		50	25	270	260	255	250	250
	心 理 学 科		50		200	200	200	200	200
	環 境 情 報 学 科		0		70	50	25	0	0
	メディア情報文化学科		50		50	100	150	200	200
	(計)		150	25	590	610	630	650	650
工学部	電子・電気工学科		50		260	240	220	200	200
	建設環境工学科		0		180	120	60	0	0
	建 築 学 科		0		246	164	82	0	0
	建 築 ・ 建 設 学 科		80		80	160	240	320	320
	情報処理工学科		0		234	156	78	0	0
	情報工 学 科		60		60	120	180	240	240
	機械システム工学科		80		311	314	317	320	320
	(計)		270		1, 371	1, 274	1, 177	1, 080	1, 080
生命工学部	生 物 工 学 科		90		360	360	360	360	360
	応 用 生 物 科 学 科		70		280	280	280	280	280
	海 洋 生 物 工 学 科		80		320	320	320	320	320
	(計)		240		960	960	960	960	960
薬学部	薬 学 科		0		200	100	0	0	0
	生 物 薬 学 科		0		200	100	0	0	0
	薬 学 科		200		400	600	800	1, 000	1, 200
	(計)		200		800	800	800	1, 000	1, 200
(総 計)			1, 204	55	5, 166	5, 086	5, 006	5, 126	5, 326

附 則

- 1 この改正は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 生命工学部応用生物科学科及び海洋生物工学科は、この改正後の学則第2条の規定にかかわらず、平成20年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 学則第11条の規定にかかわらず、平成20年度から平成24年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)				
					20	21	22	23	24
経済学部	経 済 学 科		204		832	819	816	816	816
	国際経済学 科	昼間主コース	60	30	340	300	300	300	300
		夜間主コース	30		120	120	120	120	120
	税 務 会 計 学 科		50		150	200	200	200	200
	(計)		344	30	1, 442	1, 439	1, 436	1, 436	1, 436
人間文化学 部	人 間 文 化 学 科		50	25	270	260	250	250	250
	心 理 学 科		50		200	200	200	200	200
	環 境 情 報 学 科		0		40	20	0	0	0
	メディア情報文化学科		50		100	150	200	200	200
	(計)		150	25	610	630	650	650	650
工 学 部	電 子 ・ 電 気 工 学 科		50		240	220	200	200	200
	建 設 環 境 工 学 科		0		120	60	0	0	0
	建 築 学 科		0		164	82	0	0	0
	建 築 ・ 建 設 学 科		80		160	240	320	320	320
	情 報 処 理 工 学 科		0		156	78	0	0	0
	情 報 工 学 科		60		120	180	240	240	240
	機械システム工学科		80		314	317	320	320	320
	(計)		270		1, 274	1, 177	1, 080	1, 080	1, 080
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科		90		360	360	360	360	360
	応 用 生 物 科 学 科		0		210	140	70	0	0
	生 命 栄 養 科 学 科		70		70	140	210	280	280
	海 洋 生 物 工 学 科		0		240	160	80	0	0
	海 洋 生 物 科 学 科		80		80	160	240	320	320
	(計)		240		960	960	960	960	960
薬 学 部	薬 学 科		0		100	0	0	0	0
	生 物 薬 学 科		0		100	0	0	0	0
	薬 学 科		200		600	800	1, 000	1, 200	1, 200
	(計)		200		800	800	1, 000	1, 200	1, 200
(総 計)			1, 204	55	5, 086	5, 006	5, 126	5, 326	5, 326

附 則

この改正は、平成20年12月12日から施行し、平成21年4月1日から適用する。

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 工学部電子・電気工学科は、この改正後の学則第2条の規定にかかわらず、平成21年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 学則第11条の規定にかかわらず、平成21年度から平成24年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)			
					21	22	23	24
経済学部	経 済 学 科		204		819	816	816	816
	国際経済学 科	昼間主コース	60	30	300	300	300	300
		夜間主コース	30		120	120	120	120
	税 務 会 計 学 科		50		200	200	200	200
	(計)		344	30	1,439	1,436	1,436	1,436
人間文化学 部	人 間 文 化 学 科		50	25	260	250	250	250
	心 理 学 科		50		200	200	200	200
	環 境 情 報 学 科		0		20	0	0	0
	メディア情報文化学科		50		150	200	200	200
	(計)		150	25	630	650	650	650
工 学 部	電子・ロボット工学科		50		50	100	150	200
	電子・電気工学科		0		170	100	50	0
	建 設 環 境 工 学 科		0		60	0	0	0
	建 築 学 科		0		82	0	0	0
	建 築 ・ 建 設 学 科		80		240	320	320	320
	情 報 処 理 工 学 科		0		78	0	0	0
	情 報 工 学 科		60		180	240	240	240
	機械システム工学科		80		317	320	320	320
	(計)		270		1,177	1,080	1,080	1,080
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科		90		360	360	360	360
	応 用 生 物 科 学 科		0		140	70	0	0
	生 命 栄 養 科 学 科		70		140	210	280	280
	海 洋 生 物 工 学 科		0		160	80	0	0
	海 洋 生 物 科 学 科		80		160	240	320	320
	(計)		240		960	960	960	960
薬 学 部	薬 学 科		200		800	1,000	1,200	1,200
	(計)		200		800	1,000	1,200	1,200
(総 計)			1,204	55	5,006	5,126	5,326	5,326

附 則

- 1 この改正は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、平成22年度から平成27年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
					22	23	24	25	26	27
経済学部	経 済 学 科		204		816	816	816	816	816	816
	国際経済学 科	昼間主コース	60	30	300	300	300	300	300	300
		夜間主コース	30		120	120	120	120	120	120
	税 務 会 計 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	(計)		344	30	1,436	1,436	1,436	1,436	1,436	1,436
人間文化学 部	人 間 文 化 学 科		50	25	250	250	250	250	250	250
	心 理 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	メディア情報文化学科		50		200	200	200	200	200	200
	(計)		150	25	650	650	650	650	650	650
工 学 部	電子・ロボット工学科		50		100	150	200	200	200	200
	電子・電気工学科		0		100	50	0	0	0	0
	建設環境工学科		0		0	0	0	0	0	0
	建 築 学 科		0		0	0	0	0	0	0
	建 築 ・ 建 設 学 科		70		310	300	290	280	280	280
	情 報 処 理 工 学 科		0		0	0	0	0	0	0
	情 報 工 学 科		50		230	220	210	200	200	200
	機械システム工学科		70		310	300	290	280	280	280
	(計)		240		1,050	1,020	990	960	960	960
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科		70		340	320	300	280	280	280
	応 用 生 物 科 学 科		0		70	0	0	0	0	0
	生 命 栄 養 科 学 科		70		210	280	280	280	280	280
	海 洋 生 物 工 学 科		0		80	0	0	0	0	0
	海 洋 生 物 科 学 科		80		240	320	320	320	320	320
	(計)		220		940	920	900	880	880	880
薬 学 部	薬 学 科		200		1,000	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	(計)		200		1,000	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
(総 計)			1,154	55	5,076	5,226	5,176	5,126	5,126	5,126

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、平成23年度から平成28年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
					23	24	25	26	27	28
経済学部	経 済 学 科		204		816	816	816	816	816	816
	国際経済学 科	昼間主コース	60	30	300	300	300	300	300	300
		夜間主コース	30		120	120	120	120	120	120
	税 務 会 計 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	(計)		344	30	1,436	1,436	1,436	1,436	1,436	1,436
人間文化学 部	人 間 文 化 学 科		50	25	250	250	250	250	250	250
	心 理 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	メディア情報文化学科		50		200	200	200	200	200	200
	(計)		150	25	650	650	650	650	650	650
工 学 部	電子・ロボット工学科		50		150	200	200	200	200	200
	電子・電気工学科		0		50	0	0	0	0	0
	建 築 ・ 建 設 学 科		70		300	290	280	280	280	280
	情 報 工 学 科		50		220	210	200	200	200	200
	機械システム工学科		70		300	290	280	280	280	280
	(計)		240		1,020	990	960	960	960	960
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科		70		320	300	280	280	280	280
	生 命 栄 養 科 学 科		70		280	280	280	280	280	280
	海 洋 生 物 科 学 科		80		320	320	320	320	320	320
	(計)		220		920	900	880	880	880	880
薬 学 部	薬 学 科		200		1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	(計)		200		1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
(総 計)			1,154	55	5,226	5,176	5,126	5,126	5,126	5,126

附 則

- 1 この改正は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 経済学部国際経済学科夜間主コースは、この改正後の学則第2条の規定にかかわらず、平成24年3月31日に当該学科当該コースに在学する者が当該学科当該コースに在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 学則第11条の規定にかかわらず、平成24年度から平成28年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)				
					24	25	26	27	28
経済学部	経 済 学 科		204		816	816	816	816	816
	国際経済 学 科	昼間主コース	60		270	240	240	240	240
		夜間主コース	0		90	60	30	0	0
	税 務 会 計 学 科		50		200	200	200	200	200
	(計)		314		1, 376	1, 316	1, 286	1, 256	1, 256
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科		50		225	200	200	200	200
	心 理 学 科		50		200	200	200	200	200
	メディア情報文化学科		50		200	200	200	200	200
	(計)		150		625	600	600	600	600
工 学 部	電子・ロボット工学科		50		200	200	200	200	200
	建 築 ・ 建 設 学 科		70		290	280	280	280	280
	情 報 工 学 科		50		210	200	200	200	200
	機械システム工学科		70		290	280	280	280	280
	(計)		240		990	960	960	960	960
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科		70		300	280	280	280	280
	生 命 栄 養 科 学 科		70		280	280	280	280	280
	海 洋 生 物 科 学 科		80		320	320	320	320	320
	(計)		220		900	880	880	880	880
薬 学 部	薬 学 科		200		1, 200	1, 200	1, 200	1, 200	1, 200
	(計)		200		1, 200	1, 200	1, 200	1, 200	1, 200
(総 計)			1, 124		5, 091	4, 956	4, 926	4, 896	4, 896

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、平成25年度から平成30年度までの各学部及び各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
					25	26	27	28	29	30
経済学部	経 済 学 科		204		816	816	816	816	816	816
	国際経済学 科	昼間主コース	60		240	240	240	240	240	240
		夜間主コース	0		60	30	0	0	0	0
	税 務 会 計 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	(計)		314		1, 316	1, 286	1, 256	1, 256	1, 256	1, 256
人間文化学 部	人 間 文 化 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	心 理 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	メディア情報文化学科		50		200	200	200	200	200	200
	(計)		150		600	600	600	600	600	600
工 学 部	電子・ロボット工学科		50		200	200	200	200	200	200
	建 築 ・ 建 設 学 科		70		280	280	280	280	280	280
	情 報 工 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	機械システム工学科		70		280	280	280	280	280	280
	(計)		240		960	960	960	960	960	960
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科		50		260	240	220	200	200	200
	生 命 栄 養 科 学 科		70		280	280	280	280	280	280
	海 洋 生 物 科 学 科		80		320	320	320	320	320	320
	(計)		200		860	840	820	800	800	800
薬 学 部	薬 学 科		150		1, 150	1, 100	1, 050	1, 000	950	900
	(計)		150		1, 150	1, 100	1, 050	1, 000	950	900
(総 計)			1, 054		4, 886	4, 786	4, 686	4, 616	4, 566	4, 516

附 則

- 1 この改正は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 工学部電子・ロボット工学科及び工学部建築・建設学科は、この改正後の学則第2条の規定にかかわらず、平成26年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 学則第11条の規定にかかわらず、平成26年度から平成31年度までの各学部、各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科		入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
					26	27	28	29	30	31
経済学部	経 済 学 科		204		816	816	816	816	816	816
	国際経済 学 科	昼間主コース	60		240	240	240	240	240	240
		夜間主コース	0		30	0	0	0	0	0
	税 務 会 計 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	(計)		314		1, 286	1, 256	1, 256	1, 256	1, 256	1, 256
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	心 理 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	メディア情報文化学科		50		200	200	200	200	200	200
	(計)		150		600	600	600	600	600	600
工 学 部	電子・ロボット工学科		0		150	100	50	0	0	0
	スマートシステム学科		50		50	100	150	200	200	200
	建 築 ・ 建 設 学 科		0		210	140	70	0	0	0
	建 築 学 科		70		70	140	210	280	280	280
	情 報 工 学 科		50		200	200	200	200	200	200
	機械システム工学科		70		280	280	280	280	280	280
	(計)		240		960	960	960	960	960	960
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科		50		240	220	200	200	200	200
	生 命 栄 養 科 学 科		70		280	280	280	280	280	280
	海 洋 生 物 科 学 科		80		320	320	320	320	320	320
	(計)		200		840	820	800	800	800	800
薬 学 部	薬 学 科		150		1, 100	1, 050	1, 000	950	900	900
	(計)		150		1, 100	1, 050	1, 000	950	900	900
(総 計)			1, 054		4, 786	4, 686	4, 616	4, 566	4, 516	4, 516

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、平成27年度から平成32年度までの各学部、各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
				27	28	29	30	31	32
経済学部	経 済 学 科	204		816	816	816	816	816	816
	国 際 経 済 学 科	60		240	240	240	240	240	240
	税 務 会 計 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	314		1,256	1,256	1,256	1,256	1,256	1,256
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	心 理 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	メディア情報文化学科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	150		600	600	600	600	600	600
工 学 部	電子・ロボット工学科	0		100	50	0	0	0	0
	スマートシステム学科	50		100	150	200	200	200	200
	建 築 ・ 建 設 学 科	0		140	70	0	0	0	0
	建 築 学 科	70		140	210	280	280	280	280
	情 報 工 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	機械システム工学科	70		280	280	280	280	280	280
	(計)	240		960	960	960	960	960	960
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科	50		220	200	200	200	200	200
	生 命 栄 養 科 学 科	70		280	280	280	280	280	280
	海 洋 生 物 科 学 科	80		320	320	320	320	320	320
	(計)	200		820	800	800	800	800	800
薬 学 部	薬 学 科	150		1,050	1,000	950	900	900	900
	(計)	150		1,050	1,000	950	900	900	900
(総 計)		1,054		4,686	4,616	4,566	4,516	4,516	4,516

附 則

この改正は、平成27年7月1日から施行する。

附 則

- 1 この改正は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、平成28年度から平成33年度までの各学部、各学科の入
学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
				28	29	30	31	32	33
経済学部	経 済 学 科	150		762	708	654	600	600	600
	国 際 経 済 学 科	50		230	220	210	200	200	200
	税 務 会 計 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	250		1,192	1,128	1,064	1,000	1,000	1,000
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	心 理 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	メディア・映像学科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	150		600	600	600	600	600	600
工 学 部	電子・ロボット工学科	0		50	0	0	0	0	0
	スマートシステム学科	50		150	200	200	200	200	200
	建 築 ・ 建 設 学 科	0		70	0	0	0	0	0
	建 築 学 科	70		210	280	280	280	280	280
	情 報 工 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	機械システム工学科	50		260	240	220	200	200	200
	(計)	220		940	920	900	880	880	880
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	生 命 栄 養 科 学 科	50		260	240	220	200	200	200
	海 洋 生 物 科 学 科	100		340	360	380	400	400	400
	(計)	200		800	800	800	800	800	800
薬 学 部	薬 学 科	150		1,000	950	900	900	900	900
	(計)	150		1,000	950	900	900	900	900
(総 計)		970		4,532	4,398	4,264	4,180	4,180	4,180

附 則

- 1 この改正は、平成28年12月14日から施行する。
- 2 福山大学薬学部附属創薬科学研究施設規程（平成4年3月25日規程第27号）は廃止する。

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、平成29年度から平成34年度までの各学部、各学科の入
学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
				29	30	31	32	33	34
経済学部	経 済 学 科	150		708	654	600	600	600	600
	国 際 経 済 学 科	50		220	210	200	200	200	200
	税 務 会 計 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	250		1,128	1,064	1,000	1,000	1,000	1,000
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	心 理 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	メディア・映像学科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	150		600	600	600	600	600	600
工 学 部	スマートシステム学科	50		200	200	200	200	200	200
	建 築 学 科	70		280	280	280	280	280	280
	情 報 工 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	機械システム工学科	50		240	220	200	200	200	200
	(計)	220		920	900	880	880	880	880
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	生 命 栄 養 科 学 科	50		240	220	200	200	200	200
	海 洋 生 物 科 学 科	100		360	380	400	400	400	400
	(計)	200		800	800	800	800	800	800
薬 学 部	薬 学 科	150		950	900	900	900	900	900
	(計)	150		950	900	900	900	900	900
(総 計)		970		4,398	4,264	4,180	4,180	4,180	4,180

附 則

- 1 この改正は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、平成30年度から平成35年度までの各学部、各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
				30	31	32	33	34	35
経済学部	経 済 学 科	150		654	600	600	600	600	600
	国 際 経 済 学 科	50		210	200	200	200	200	200
	税 務 会 計 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	250		1,064	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	心 理 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	メディア・映像学科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	150		600	600	600	600	600	600
工 学 部	スマートシステム学科	50		200	200	200	200	200	200
	建 築 学 科	70		280	280	280	280	280	280
	情 報 工 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	機械システム工学科	50		220	200	200	200	200	200
	(計)	220		900	880	880	880	880	880
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	生 命 栄 養 科 学 科	50		220	200	200	200	200	200
	海 洋 生 物 科 学 科	100		380	400	400	400	400	400
	(計)	200		800	800	800	800	800	800
薬 学 部	薬 学 科	150		900	900	900	900	900	900
	(計)	150		900	900	900	900	900	900
(総 計)		970		4,264	4,180	4,180	4,180	4,180	4,180

附 則

この改正は、平成30年9月18日から施行する。

学 則

附 則

- 1 この改正は、平成31年4月1日から施行し、平成31年度入学生から適用する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、平成31年度から平成36年度までの各学部、各学科の入
学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
				31	32	33	34	35	36
経済学部	経 済 学 科	150		600	600	600	600	600	600
	国 際 経 済 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	税 務 会 計 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	250		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	心 理 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	メディア・映像学科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	150		600	600	600	600	600	600
工 学 部	スマートシステム学科	50		200	200	200	200	200	200
	建 築 学 科	70		280	280	280	280	280	280
	情 報 工 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	機械システム工学科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	220		880	880	880	880	880	880
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	生 命 栄 養 科 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	海 洋 生 物 科 学 科	100		400	400	400	400	400	400
	(計)	200		800	800	800	800	800	800
薬 学 部	薬 学 科	150		900	900	900	900	900	900
	(計)	150		900	900	900	900	900	900
(総 計)		970		4,180	4,180	4,180	4,180	4,180	4,180

附 則

この改正は、令和元年12月11日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 学則第11条の規定にかかわらず、令和2年度から令和7年度までの各学部、各学科の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員 (3年次)	収 容 定 員 (人)					
				2	3	4	5	6	7
経済学部	経 済 学 科	170		620	640	660	680	680	680
	国 際 経 済 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	税 務 会 計 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	270		1,020	1,040	1,060	1,080	1,080	1,080
人間文化 学 部	人 間 文 化 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	心 理 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	メディア・映像学科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	150		600	600	600	600	600	600
工 学 部	スマートシステム学科	30		180	160	140	120	120	120
	建 築 学 科	70		280	280	280	280	280	280
	情 報 工 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	機械システム工学科	50		200	200	200	200	200	200
	(計)	200		860	840	820	800	800	800
生 命 工 学 部	生 物 工 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	生 命 栄 養 科 学 科	50		200	200	200	200	200	200
	海 洋 生 物 科 学 科	100		400	400	400	400	400	400
	(計)	200		800	800	800	800	800	800
薬 学 部	薬 学 科	150		900	900	900	900	900	900
	(計)	150		900	900	900	900	900	900
(総 計)		970		4,180	4,180	4,180	4,180	4,180	4,180

附 則

この学則は、令和2年5月13日から施行し、改正後の規定は令和2年4月1日から適用する。

【経済学部 共通教育科目】

科目		授 業 科 目	単 位 数			
			必修	選択必修	選択	
初年次教育科目		教養ゼミ(教養講座を含む)	2			
共通 基 礎 科 目	日本語表現		2			
	情報リテラシー		2			
	英語	基礎	英語Ⅰ	1		
			英語Ⅱ	1		
			英語Ⅲ	1		
			英語Ⅳ	1		
		応用	専門英語	2		
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅰ			1
			アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅰ			1
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅱ			1
		検定	アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅱ			1
			TOEICⅠ			1
			TOEICⅡ			1
			TOEFL/IELTSⅠ			1
	初修外国語 基礎同一語 (Ⅰ)(Ⅱ)の 2単位選択 必修	基礎	TOEFL/IELTSⅡ			1
			ドイツ語(Ⅰ)		1	
			ドイツ語(Ⅱ)		1	
			中国語(Ⅰ)		1	
			中国語(Ⅱ)		1	
			韓国語(Ⅰ)		1	
			韓国語(Ⅱ)		1	
フランス語(Ⅰ)				1		
フランス語(Ⅱ)			1			
応用		中級中国語Ⅰ			1	
	中級中国語Ⅱ			1		
	上級中国語			1		
	ビジネス中国語			1		
海外語学研修	研修	海外語学研修(英語1)			1	
		海外語学研修(英語2)			2	
		海外語学研修(中国語)			2	
		海外語学研修(ブルガリア語)			2	
留 学 生 用 共 通 基 礎 科 目	日本語表現		日本語表現法		2	
			日本語表現法Ⅱ		2	
	情報リテラシー		情報処理基礎	2		
	留学生用日本語	基礎	日本語(1)	1		
			日本語(2)	1		
			日本語(3)	1		
		応用	日本語(4)	2		
		日本語(5)	2			
	英語	基礎	英語Ⅰ		1	
			英語Ⅱ		1	
			英語Ⅲ		1	
			英語Ⅳ		1	
		応用	専門英語		2	
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅰ		1	
			アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅰ		1	
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅱ		1	
		検定	アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅱ		1	
	TOEICⅠ			1		
	TOEICⅡ			1		
	TOEFL/IELTSⅠ			1		
	初修外国語	基礎	TOEFL/IELTSⅡ		1	
ドイツ語(Ⅰ)				1		
ドイツ語(Ⅱ)				1		
中国語(Ⅰ)				1		
中国語(Ⅱ)				1		
韓国語(Ⅰ)				1		
韓国語(Ⅱ)				1		
フランス語(Ⅰ)				1		
フランス語(Ⅱ)		1				
応用	中級中国語Ⅰ		1			
	中級中国語Ⅱ		1			
	上級中国語		1			
	ビジネス中国語		1			
海外語学研修	研修	海外語学研修(英語1)			1	
		海外語学研修(英語2)			2	
		海外語学研修(中国語)			2	
		海外語学研修(ブルガリア語)			2	

科目		授 業 科 目	テーマ	単 位 数		
				必修	選択必修	選択
教養教育科目	学習目標	自然と科学の世界に触れて自然科学的な思考を理解するとともに自然と共生する人類の歩み方を考え、生命を尊重し、自然を畏敬する心を涵養する。				
	A 群 自然と科学	数理科学	数理科学の世界への誘い			2
		基礎数学	基礎数学			2
		暮らしと物づくり	物づくり, その道理, 工夫, 悦び			2
		物理の世界	身近な現象や物質の物理			2
		物理現象の基礎	基礎物理学			2
		暮らしとバイオ	日常生活と生命科学, バイオテクノロジー			2
		自然と人間	地球の環境・生態系と人間			2
		人体のしくみ	人体の構造と機能			2
		実感する化学	身近な現象や生活の化学			2
		化学の基礎	基礎化学			2
		自然地理(1)	自然環境を中心に世界を視る			2
		自然地理(2)	気候学を中心に世界を視る			2
		インターネット・リテラシ入門	インターネットの活用			2
		webデザイン入門	webサイトのデザイン			2
		微生物と人間	微生物をもっと知ろう!!			2
	学習目標	社会の仕組みを理解し, 社会との繋がりを考えるとともに, 様々な社会問題を解決するための知識や社会生活で必要な知識を習得し, 社会貢献の精神を醸成する。				
	B 群 生活社会構造と	市民生活と法	市民生活における法の本質(裁判員制度)			2
		憲法	日本国憲法			2
		法学概論(1)	現代法入門(1)			2
		法学概論(2)	現代法入門(2)			2
		現代社会と経済	社会生活と経済の仕組み			2
		社会学	人間と社会			2
	学習目標	人類が歩んできた道のりと培ってきた数多くの諸文化に触れて理解を深めるとともに, 物事に対して様々な角度からの見方や考え方ができる能力を伸ばす。				
	C 群 歴史と文化	日本史(1)	日本古代・中世史の現代的課題			2
		日本史(2)	日本近世・近代史の現代的課題			2
		世界史(1)	農耕社会と遊牧社会の交流と衝突			2
		世界史(2)	植民地支配崩壊とコスモポリタニズム			2
		人文地理(1)	文化地理			2
		人文地理(2)	工業と都市			2
		地誌	地誌学の成立とアジア地誌			2
		文学との出会い	文学紹介			2
		アメリカ文化史	アメリカ文化			2
		イスラム文化	イスラムの歴史と文化			2
		エスニシティ論	異文化理解と多文化共生			2
		メディア文化論	メディア発達史			2
		日本民俗論	日本の民俗			2

教養教育科目	学習目標	心と思考の仕組みを理解し、人として生きる意味と人間性を培う意義を深く捉えて豊かな品性と不屈の精神を養い、道理を実践する力を伸ばす。				
	D群 思索と創造	哲学(1)	思考の論理、論理学への誘い			2
		哲学(2)	哲学入門、根源からの問い			2
		心と健康	人間の心理特性と行動			2
		倫理学(1)	倫理学の基礎1			2
		倫理学(2)	倫理学の基礎2			2
		ジェンダーの心理学	男女の思いこみを科学する			2
	学習目標	豊かな人間性により良い生活を送るために、感性を育む創造的な芸術や健全で逞しい心身を培うスポーツに慣れ親しむとともに、健康維持・増進の知識を習得する。				
	E群 芸術と健康スポーツ	書道	書技法			1
		絵画	絵画技法			2
		陶芸	陶芸技法			1
		音楽	音楽を楽しむ			1
		柔道(1)	柔道の基礎・実技1			1
		柔道(2)	柔道の基礎・実技2			1
		剣道(1)	剣道の基礎・実技1			1
		剣道(2)	剣道の基礎・実技2			1
		体育(1)	一般体育基礎・実技1			1
		体育(2)	一般体育基礎・実技2			1
		体育理論	スポーツ科学と基礎理論と実際			2
		食と健康	健康と栄養(調理実習)			1
		水泳(1)	水泳の基礎・実技1			1
		水泳(2)	水泳の基礎・実技2			1
		ダンス	ダンスの基礎・実技			1
		セルフメディケーション(1)	自分の健康は自分で守る			1
		セルフメディケーション(2)	地域で取り組む健康増進			1
		囲碁から学ぶ人間学(1)	楽しみながら論理的思考力・集中力や人生観を養う			1
		囲碁から学ぶ人間学(2)	楽しみながら論理的思考力・集中力や人生観を養う			1
	学習目標	備後地域の風土、歴史、文化、芸術、社会、経済及び産業を学んで地域をよりよく理解し、地域を育み、地域に貢献する精神を涵養する。				
	F群 地域学	備後地域学	自然と共生する地域へ			2
		備後に学ぶ地域の課題	地域の課題を知り、考える			1
		松永に学ぶ産業と文化	地域を育み地域に貢献する態度を身に付ける			2
		地域防災基礎	自然災害と防災の基礎について知る			2
		地域防災応用	防災・減災への備えと対策について知る			2
		実践地域防災学	地域防災のあり方を実践的に学ぶ			2
		ドローンで撮る地域の魅力	ドローン操縦をマスターしよう			2
キャリア教育科目		キャリアデザインⅠ	大学生として主体的に考え行動する[自立]	1		
		キャリアデザインⅡ	対話を通じて自己・他者を理解する[対話]			1
		キャリアデザインⅢ	社会人基礎力を実践的に高める[社会参加]			1
		キャリアデザインⅣ	目標を設定し達成する力を養う[自己実現]			1
		BINGO OPEN インターンシップⅠ	業界・職業理解を深め、キャリア観を養う			2
		BINGO OPEN インターンシップⅡ	専門性や知識を社会・仕事の中で実践する			2
		長期学外活動Ⅰ	海外研修			2
		長期学外活動Ⅱ	海外研修			4
		長期学外活動Ⅲ	海外研修			6

【人間文化学部 共通教育科目】

科目		授 業 科 目	単 位 数		
			必修	選択必修	選択
初年次教育科目		教養ゼミ(教養講座を含む)	2		
共通基礎科目	日本語表現	日本語表現法Ⅰ	2		
	情報リテラシー	情報処理基礎	2		
	英語	基礎 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	1 1 1 1		
		応用 専門英語 アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅰ アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅰ アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅱ アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅱ	2		1 1 1 1
		検定 TOEICⅠ TOEICⅡ TOEFL/IELTSⅠ TOEFL/IELTSⅡ			1 1 1 1
		初修外国語 基礎同一語 (Ⅰ)(Ⅱ)の 2単位選択 必修	基礎 ドイツ語(Ⅰ) ドイツ語(Ⅱ) 中国語(Ⅰ) 中国語(Ⅱ) 韓国語(Ⅰ) 韓国語(Ⅱ) フランス語(Ⅰ) フランス語(Ⅱ)		
				1 1 1 1 1 1 1 1	
					1 1 1 1
	海外語学研修	研修 海外語学研修(英語1) 海外語学研修(英語2) 海外語学研修(中国語) 海外語学研修(ブルガリア語)			1 2 2 2
留学生用共通基礎科目	情報リテラシー	情報処理基礎	2		
	留学生用日本語	基礎 日本語(1) 日本語(2) 日本語(3)	1 1 1		
		応用 日本語(4) 日本語(5)	2 2		
	英語	基礎 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ		1 1 1 1	
		応用 専門英語 アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅰ アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅰ アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅱ アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅱ		2 1 1 1 1	
		検定 TOEICⅠ TOEICⅡ TOEFL/IELTSⅠ TOEFL/IELTSⅡ		1 1 1 1	
		初修外国語 基礎 ドイツ語(Ⅰ) ドイツ語(Ⅱ) 中国語(Ⅰ) 中国語(Ⅱ) 韓国語(Ⅰ) 韓国語(Ⅱ) フランス語(Ⅰ) フランス語(Ⅱ)		1 1 1 1 1 1 1 1	
	海外語学研修	研修 海外語学研修(英語1) 海外語学研修(英語2) 海外語学研修(中国語) 海外語学研修(ブルガリア語)			1 2 2 2

科目		授 業 科 目	テーマ	単 位 数		
				必修	選択必修	選択
教養教育科目	学習目標	自然と科学の世界に触れて自然科学的な思考を理解するとともに自然と共生する人類の歩み方を考え、生命を尊重し、自然を畏敬する心を涵養する。				
	A 群 自然と科学	数理科学	数理科学の世界への誘い			2
		基礎数学	基礎数学			2
		暮らしと物づくり	物づくり、その道理、工夫、悦び			2
		物理の世界	身近な現象や物質の物理			2
		物理現象の基礎	基礎物理学			2
		暮らしとバイオ	日常生活と生命科学、バイオテクノロジー			2
		自然と人間	地球の環境・生態系と人間			2
		人体のしくみ	人体の構造と機能			2
		実感する化学	身近な現象や生活の化学			2
		化学の基礎	基礎化学			2
		自然地理(1)	自然環境を中心に世界を視る			2
		自然地理(2)	気候学を中心に世界を視る			2
		インターネット・リテラシ入門	インターネットの活用			2
		webデザイン入門	webサイトのデザイン			2
		微生物と人間	微生物をもっと知ろう！！			2
	学習目標	社会の仕組みを理解し、社会との繋がりを考えるとともに、様々な社会問題を解決するための知識や社会生活で必要な知識を習得し、社会貢献の精神を醸成する。				
	B 群 社会構造と生活	市民生活と法	市民生活における法の本質(裁判員制度)			2
		憲法	日本国憲法			2
		法学概論(1)	現代法入門(1)			2
		法学概論(2)	現代法入門(2)			2
		現代社会と経済	社会生活と経済の仕組み			2
		日本の政治・経済	日本の政治・経済と世界の政治・経済			2
		社会学	人間と社会			2
		経済学(1)	市場経済の仕組み			2
		経済学(2)	物価と景気			2
	学習目標	人類が歩んできた道のりと培ってきた数多くの諸文化に触れて理解を深めるとともに、物事に対して様々な角度からの見方や考え方ができる能力を伸ばす。				
	C 群 歴史と文化	日本史(1)	日本古代・中世史の現代的課題			2
		日本史(2)	日本近世・近代史の現代的課題			2
		世界史(1)	農耕社会と遊牧社会の交流と衝突			2
		世界史(2)	植民地支配崩壊とコスモポリタニズム			2
		人文地理(1)	文化地理			2
		人文地理(2)	工業と都市			2
		地誌	地誌学の成立とアジア地誌			2
		文学との出会い	文学紹介			2
		アメリカ文化史	アメリカ文化			2
		イスラム文化	イスラムの歴史と文化			2
		エスニシティ論	異文化理解と多文化共生			2
		日本民俗論	日本の民俗			2
		メディア文化論	メディア発達史			2

教養教育科目	学習目標	心と思考の仕組みを理解し、人として生きる意味と人間性を培う意義を深く捉えて豊かな品性と不屈の精神を養い、道理を実践する力を伸ばす。				
	D群 思索と創造	哲学(1)	思考の論理、論理学への誘い			2
		哲学(2)	哲学入門、根源からの問い			2
		心と健康	人間の心理特性と行動			2
		倫理学(1)	倫理学の基礎1			2
		倫理学(2)	倫理学の基礎2			2
		ジェンダーの心理学	男女の思いこみを科学する			2
	学習目標	豊かな人間性により良い生活を送るために、感性を育む創造的な芸術や健全で逞しい心身を培うスポーツに慣れ親しむとともに、健康維持・増進の知識を習得する。				
	E群 芸術と健康スポーツ	書道	書技法			1
		絵画	絵画技法			2
		陶芸	陶芸技法			1
		音楽	音楽を楽しむ			1
		柔道(1)	柔道の基礎・実技1			1
		柔道(2)	柔道の基礎・実技2			1
		剣道(1)	剣道の基礎・実技1			1
		剣道(2)	剣道の基礎・実技2			1
		体育(1)	一般体育基礎・実技1			1
		体育(2)	一般体育基礎・実技2			1
		体育理論	スポーツ科学と基礎理論と実際			2
		食と健康	健康と栄養(調理実習)			1
		水泳(1)	水泳の基礎・実技1			1
		水泳(2)	水泳の基礎・実技2			1
		ダンス	ダンスの基礎・実技			1
		セルフメディケーション(1)	自分の健康は自分で守る			1
		セルフメディケーション(2)	地域で取り組む健康増進			1
		囲碁から学ぶ人間学(1)	楽しみながら論理的思考力・集中力や人生観を養う			1
		囲碁から学ぶ人間学(2)	楽しみながら論理的思考力・集中力や人生観を養う			1
	学習目標	備後地域の風土、歴史、文化、芸術、社会、経済及び産業を学んで地域をよりよく理解し、地域を育み、地域に貢献する精神を涵養する。				
	F群 地域学	備後地域学	自然と共生する地域へ			2
		備後に学ぶ地域の課題	地域の課題を知り、考える			1
		松永に学ぶ産業と文化	地域を育み地域に貢献する態度を身に付ける			2
		地域防災基礎	自然災害と防災の基礎について知る			2
		地域防災応用	防災・減災への備えと対策について知る			2
		実践地域防災学	地域防災のあり方を実践的に学ぶ			2
		ドローンで撮る地域の魅力	ドローン操縦をマスターしよう			2
キャリア教育科目	キャリアデザインⅠ	大学生として主体的に考え行動する[自立]	1			
	キャリアデザインⅡ	対話を通じて自己・他者を理解する[対話]				1
	キャリアデザインⅢ	社会人基礎力を実践的に高める[社会参加]				1
	キャリアデザインⅣ	目標を設定し達成する力を養う[自己実現]				1
	BINGO OPEN インターンシップⅠ	業界・職業理解を深め、キャリア観を養う				2
	BINGO OPEN インターンシップⅡ	専門性や知識を社会・仕事の中で実践する				2
	長期学外活動Ⅰ	海外研修				2
	長期学外活動Ⅱ	海外研修				4
	長期学外活動Ⅲ	海外研修				6

【工学部 共通教育科目】

科 目		授 業 科 目	単 位 数			
			必修	選択必修	選択	
初年次教育科目		教養ゼミ(教養講座を含む)	2			
共通基礎科目	日本語表現		2			
	情報リテラシー		2			
	英語	基礎	英語Ⅰ	1		
			英語Ⅱ	1		
			英語Ⅲ	1		
			英語Ⅳ	1		
		応用	専門英語	2		
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅰ			1
			アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅰ			1
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅱ			1
	検定	TOEICⅠ			1	
		TOEICⅡ			1	
		TOEFL/IELTSⅠ			1	
		TOEFL/IELTSⅡ			1	
	初修外国語 基礎同一語 (Ⅰ)(Ⅱ)の 2単位選択 必修	基礎	ドイツ語(Ⅰ)		1	
			ドイツ語(Ⅱ)		1	
			中国語(Ⅰ)		1	
			中国語(Ⅱ)		1	
			韓国語(Ⅰ)		1	
韓国語(Ⅱ)				1		
フランス語(Ⅰ)				1		
フランス語(Ⅱ)				1		
応用	中級中国語Ⅰ			1		
	中級中国語Ⅱ			1		
	上級中国語			1		
	ビジネス中国語			1		
海外語学研修	研修	海外語学研修(英語1)			1	
		海外語学研修(英語2)			2	
		海外語学研修(中国語)			2	
		海外語学研修(ブルガリア語)			2	
留学生用共通基礎科目（自国語が英語）	日本語表現		2			
	情報リテラシー		2			
	留学生用日本語	基礎	日本語(1)		1	
			日本語(2)		1	
		応用	日本語(3)		1	
			日本語(4)		2	
	初修外国語 基礎同一語 (Ⅰ)(Ⅱ)の 2単位選択 必修	基礎	ドイツ語(Ⅰ)		1	
			ドイツ語(Ⅱ)		1	
			中国語(Ⅰ)		1	
			中国語(Ⅱ)		1	
			韓国語(Ⅰ)		1	
			韓国語(Ⅱ)		1	
			フランス語(Ⅰ)		1	
			フランス語(Ⅱ)		1	
	応用	中級中国語Ⅰ		1		
		中級中国語Ⅱ		1		
		上級中国語		1		
		ビジネス中国語		1		
	海外語学研修	研修	海外語学研修(中国語)			2
海外語学研修(ブルガリア語)					2	
留学生用共通基礎科目（自国語が英語以外）	日本語表現		2			
	情報リテラシー		2			
	留学生用日本語	基礎	日本語(1)		1	
			日本語(2)		1	
		応用	日本語(3)		1	
			日本語(4)		2	
	英語	基礎	英語Ⅰ	1		
			英語Ⅱ	1		
			英語Ⅲ	1		
			英語Ⅳ	1		
		応用	専門英語	2		
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅰ			1
			アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅰ			1
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅱ			1
	検定	TOEICⅠ			1	
		TOEICⅡ			1	
		TOEFL/IELTSⅠ			1	
		TOEFL/IELTSⅡ			1	
	初修外国語	基礎	ドイツ語(Ⅰ)		1	
			ドイツ語(Ⅱ)		1	
			中国語(Ⅰ)		1	
中国語(Ⅱ)				1		
韓国語(Ⅰ)				1		
韓国語(Ⅱ)				1		
フランス語(Ⅰ)				1		
フランス語(Ⅱ)				1		
応用	中級中国語Ⅰ		1			
	中級中国語Ⅱ		1			
	上級中国語		1			
	ビジネス中国語		1			
海外語学研修	研修	海外語学研修(英語1)			1	
		海外語学研修(英語2)			2	
		海外語学研修(中国語)			2	
		海外語学研修(ブルガリア語)			2	

科目	授 業 科 目	テーマ	単 位 数		
			必修	選択必修	選択
教養教育科目	学習目標	自然と科学の世界に触れて自然科学的な思考を理解するとともに自然と共生する人類の歩み方を考え、生命を尊重し、自然を畏敬する心を涵養する。			
	A 群 自然と科学	数理科学	数理科学の世界への誘い		2
		基礎数学	基礎数学		2
		暮らしと物づくり	物づくり, その道理, 工夫, 悦び		2
		物理の世界	身近な現象や物質の物理		2
		物理現象の基礎	基礎物理学		2
		暮らしとバイオ	日常生活と生命科学, バイオテクノロジー		2
		自然と人間	地球の環境・生態系と人間		2
		人体のしくみ	人体の構造と機能		2
		実感する化学	身近な現象や生活の化学		2
		化学の基礎	基礎化学		2
		自然地理(1)	自然環境を中心に世界を視る		2
		自然地理(2)	気候学を中心に世界を視る		2
		インターネット・リテラシ入門	インターネットの活用		2
		webデザイン入門	webサイトのデザイン		2
		微生物と人間	微生物をもっと知ろう!!		2
	学習目標	社会の仕組みを理解し、社会との繋がりを考えるとともに、様々な社会問題を解決するための知識や社会生活に必要な知識を習得し、社会貢献の精神を醸成する。			
	B 群 社会構造と生活	市民生活と法	市民生活における法の本質(裁判員制度)		2
		憲法	日本国憲法		2
		法学概論(1)	現代法入門(1)		2
		法学概論(2)	現代法入門(2)		2
		現代社会と経済	社会生活と経済の仕組み		2
		日本の政治・経済	日本の政治・経済と世界の政治・経済		2
		社会学	人間と社会		2
		経済学(1)	市場経済の仕組み		2
		経済学(2)	物価と景気		2
	学習目標	人類が歩んできた道のりと培ってきた数多くの諸文化に触れて理解を深めるとともに、物事に対して様々な角度からの見方や考え方ができる能力を伸ばす。			
	C 群 歴史と文化	日本史(1)	日本古代・中世史の現代的課題		2
		日本史(2)	日本近世・近代史の現代的課題		2
		世界史(1)	農耕社会と遊牧社会の交流と衝突		2
		世界史(2)	植民地支配崩壊とコスモポリタニズム		2
		人文地理(1)	文化地理		2
		人文地理(2)	工業と都市		2
		地誌	地誌学の成立とアジア地誌		2
		文学との出会い	文学紹介		2
		アメリカ文化史	アメリカ文化		2
		イスラム文化	イスラムの歴史と文化		2
		エスニシティ論	異文化理解と多文化共生		2
		メディア文化論	メディア発達史		2
		日本民俗論	日本の民俗		2

教養教育科目	学習目標	心と思考の仕組みを理解し、人として生きる意味と人間性を培う意義を深く捉えて豊かな品性と不屈の精神を養い、道理を実践する力を伸ばす。				
	D群 思索と創造	哲学(1)	思考の論理、論理学への誘い			2
		哲学(2)	哲学入門、根源からの問い			2
		心と健康	人間の心理特性と行動			2
		倫理学(1)	倫理学の基礎1			2
		倫理学(2)	倫理学の基礎2			2
		ジェンダーの心理学	男女の思いこみを科学する			2
	学習目標	豊かな人間性により良い生活を送るために、感性を育む創造的な芸術や健全で逞しい心身を培うスポーツに慣れ親しむとともに、健康維持・増進の知識を習得する。				
	E群 芸術と健康スポーツ	書道	書技法			1
		絵画	絵画技法			2
		陶芸	陶芸技法			1
		音楽	音楽を楽しむ			1
		柔道(1)	柔道の基礎・実技1			1
		柔道(2)	柔道の基礎・実技2			1
		剣道(1)	剣道の基礎・実技1			1
		剣道(2)	剣道の基礎・実技2			1
		体育(1)	一般体育基礎・実技1			1
		体育(2)	一般体育基礎・実技2			1
		体育理論	スポーツ科学と基礎理論と実際			2
		食と健康	健康と栄養(調理実習)			1
		水泳(1)	水泳の基礎・実技1			1
		水泳(2)	水泳の基礎・実技2			1
		ダンス	ダンスの基礎・実技			1
		セルフメディケーション(1)	自分の健康は自分で守る			1
		セルフメディケーション(2)	地域で取り組む健康増進			1
		囲碁から学ぶ人間学(1)	楽しみながら論理的思考力・集中力や人生観を養う			1
		囲碁から学ぶ人間学(2)	楽しみながら論理的思考力・集中力や人生観を養う			1
	学習目標	備後地域の風土、歴史、文化、芸術、社会、経済及び産業を学んで地域をよりよく理解し、地域を育み、地域に貢献する精神を涵養する。				
	F群 地域学	備後地域学	自然と共生する地域へ			2
		備後に学ぶ地域の課題	地域の課題を知り、考える			1
		松永に学ぶ産業と文化	地域を育み地域に貢献する態度を身に付ける			2
		地域防災基礎	自然災害と防災の基礎について知る			2
		地域防災応用	防災・減災への備えと対策について知る			2
		実践地域防災学	地域防災のあり方を実践的に学ぶ			2
		ドローンで撮る地域の魅力	ドローン操縦をマスターしよう			2
	キャリア教育科目	キャリアデザインⅠ	大学生として主体的に考え行動する[自立]	1		
		キャリアデザインⅡ	対話を通じて自己・他者を理解する[対話]			1
		キャリアデザインⅢ	社会人基礎力を実践的に高める[社会参加]			1
		キャリアデザインⅣ	目標を設定し達成する力を養う[自己実現]			1
		BINGO OPEN インターンシップⅠ	業界・職業理解を深め、キャリア観を養う			2
		BINGO OPEN インターンシップⅡ	専門性や知識を社会・仕事の中で実践する			2
		長期学外活動Ⅰ	海外研修			2
		長期学外活動Ⅱ	海外研修			4
		長期学外活動Ⅲ	海外研修			6

【工学部 社会安全工学教育科目】

科目			授 業 科 目	単 位 数		
				必修	選択必修	選択
専門教育科目	専門科目	社会安全工学教育科目	防災工学		2	
			ヒューマンコンピュータインタラクション		2	
			建築構造材料		2	
			環境工学		2	
			プロジェクトマネジメント		2	
			交通マネジメント		2	
			構造力学		2	
			リスクマネジメント		2	
			安全情報システム		2	
			都市計画		2	
			耐震構造		2	
			安全工学		2	
			リスクコミュニケーション		2	
			建築防災工学		2	
			建築法規		2	

【生命工学部 共通教育科目】

科目			授 業 科 目	単 位 数		
				必修	選択必修	選択
初年次教育科目			教養ゼミ(教養講座を含む)	2		
共通基礎科目	日本語表現		日本語表現法	2		
	情報リテラシー		情報処理基礎 情報処理応用	2		2
	英語	基礎	英語Ⅰ	1		
			英語Ⅱ	1		
			英語Ⅲ	1		
			英語Ⅳ	1		
		応用	専門英語	2		
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅰ			1
			アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅰ			1
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅱ			1
			アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅱ			1
		検定	TOEICⅠ			1
			TOEICⅡ			1
			TOEFL/IELTSⅠ			1
			TOEFL/IELTSⅡ			1
	初修外国語 基礎同一語 (Ⅰ)(Ⅱ)の 2単位選択 必修	基礎	ドイツ語(Ⅰ)		1	
			ドイツ語(Ⅱ)		1	
			中国語(Ⅰ)		1	
			中国語(Ⅱ)		1	
			韓国語(Ⅰ)		1	
			韓国語(Ⅱ)		1	
			フランス語(Ⅰ)		1	
			フランス語(Ⅱ)		1	
		応用	中級中国語Ⅰ			1
			中級中国語Ⅱ			1
			上級中国語			1
			ビジネス中国語			1
	海外語学研修	研修	海外語学研修(英語1)			1
			海外語学研修(英語2)			2
			海外語学研修(中国語)			2
			海外語学研修(ブルガリア語)			2

科目	授 業 科 目	テーマ	単 位 数		
			必修	選択必修	選択
教養教育科目	学習目標	自然と科学の世界に触れて自然科学的な思考を理解するとともに自然と共生する人類の歩み方を考え、生命を尊重し、自然を畏敬する心を涵養する。			
	A 群 自然と科学	数理科学	数理科学の世界への誘い		2
		基礎数学	基礎数学		2
		暮らしと物づくり	物づくり、その道理、工夫、悦び		2
		物理の世界	身近な現象や物質の物理		2
		物理現象の基礎	基礎物理学		2
		暮らしとバイオ	日常生活と生命科学、バイオテクノロジー		2
		生体のなりたち	初心者対象の生物学		2
		自然と人間	地球の環境・生態系と人間		2
		人体のしくみ	人体の構造と機能		2
		実感する化学	身近な現象や生活の化学		2
		物質の基本概念	化学結合と分子の基本的概念		1
		物理へのファースト・ステップ	物理化学の基礎知識		1
		化学の基礎	基礎化学		2
		自然地理(1)	自然環境を中心に世界を視る		2
		自然地理(2)	気候学を中心に世界を視る		2
		インターネット・リテラシ入門	インターネットの活用		2
		webデザイン入門	webサイトのデザイン		2
		微生物と人間	微生物をもっと知ろう！！		2
	学習目標	社会の仕組みを理解し、社会との繋がりを考えるとともに、様々な社会問題を解決するための知識や社会生活に必要な知識を習得し、社会貢献の精神を醸成する。			
	B 群 社会構造と生活	市民生活と法	市民生活における法の本質(裁判員制度)		2
		憲法	日本国憲法		2
		法学概論(1)	現代法入門(1)		2
		法学概論(2)	現代法入門(2)		2
		現代社会と経済	社会生活と経済の仕組み		2
		日本の政治・経済	日本の政治・経済と世界の政治・経済		2
		社会学	人間と社会		2
		経済学(1)	市場経済の仕組み		2
		経済学(2)	物価と景気		2
	学習目標	人類が歩んできた道のりと培ってきた数多くの諸文化に触れて理解を深めるとともに、物事に対して様々な角度からの見方や考え方ができる能力を伸ばす。			
	C 群 歴史と文化	日本史(1)	日本古代・中世史の現代的課題		2
		日本史(2)	日本近世・近代史の現代的課題		2
		世界史(1)	農耕社会と遊牧社会の交流と衝突		2
		世界史(2)	植民地支配崩壊とコスモポリタニズム		2
		人文地理(1)	文化地理		2
		人文地理(2)	工業と都市		2
		地誌	地誌学の成立とアジア地誌		2
		文学との出会い	文学紹介		2
		アメリカ文化史	アメリカ文化		2
		イスラム文化	イスラムの歴史と文化		2
		エスニシティ論	異文化理解と多文化共生		2
		メディア文化論	メディア発達史		2
		日本民俗論	日本の民俗		2

教養教育科目	学習目標	心と思考の仕組みを理解し、人として生きる意味と人間性を培う意義を深く捉えて豊かな品性と不屈の精神を養い、道理を実践する力を伸ばす。				
	D群 思索と創造	哲学(1)	思考の論理、論理学への誘い			2
		哲学(2)	哲学入門、根源からの問い			2
		心と健康	人間の心理特性と行動			2
		倫理学(1)	倫理学の基礎1			2
		倫理学(2)	倫理学の基礎2			2
		ジェンダーの心理学	男女の思いこみを科学する			2
	学習目標	豊かな人間性により良い生活を送るために、感性を育む創造的な芸術や健全で逞しい心身を培うスポーツに慣れ親しむとともに、健康維持・増進の知識を習得する。				
	E群 芸術と健康スポーツ	書道	書技法			1
		絵画	絵画技法			2
		陶芸	陶芸技法			1
		音楽	音楽を楽しむ			1
		柔道(1)	柔道の基礎・実技1			1
		柔道(2)	柔道の基礎・実技2			1
		剣道(1)	剣道の基礎・実技1			1
		剣道(2)	剣道の基礎・実技2			1
		体育(1)	一般体育基礎・実技1			1
		体育(2)	一般体育基礎・実技2			1
		体育理論	スポーツ科学と基礎理論と実際			2
		食と健康	健康と栄養(調理実習)			1
		水泳(1)	水泳の基礎・実技1			1
		水泳(2)	水泳の基礎・実技2			1
		ダンス	ダンスの基礎・実技			1
		セルフメディケーション(1)	自分の健康は自分で守る			1
		セルフメディケーション(2)	地域で取り組む健康増進			1
		囲碁から学ぶ人間学(1)	楽しみながら論理的思考力・集中力や人生観を養う			1
		囲碁から学ぶ人間学(2)	楽しみながら論理的思考力・集中力や人生観を養う			1
	学習目標	備後地域の風土、歴史、文化、芸術、社会、経済及び産業を学んで地域をよりよく理解し、地域を育み、地域に貢献する精神を涵養する。				
	F群 地域学	備後地域学	自然と共生する地域へ			2
		備後に学ぶ地域の課題	地域の課題を知り、考える			1
		松永に学ぶ産業と文化	地域を育み地域に貢献する態度を身に付ける			2
		地域防災基礎	自然災害と防災の基礎について知る			2
		地域防災応用	防災・減災への備えと対策について知る			2
		実践地域防災学	地域防災のあり方を実践的に学ぶ			2
		ドローンで撮る地域の魅力	ドローン操縦をマスターしよう			2
キャリア教育科目		キャリアデザインⅠ	大学生として主体的に考え行動する[自立]	1		
		キャリアデザインⅡ	対話を通じて自己・他者を理解する[対話]			1
		キャリアデザインⅢ	社会人基礎力を実践的に高める[社会参加]			1
		キャリアデザインⅣ	目標を設定し達成する力を養う[自己実現]			1
		BINGO OPEN インターンシップⅠ	業界・職業理解を深め、キャリア観を養う			2
		BINGO OPEN インターンシップⅡ	専門性や知識を社会・仕事の中で実践する			2
		長期学外活動Ⅰ	海外研修			2
		長期学外活動Ⅱ	海外研修			4
		長期学外活動Ⅲ	海外研修			6

【薬学部 共通教育科目】

科目			授 業 科 目	単 位 数		
				必修	選択必修	選択
初年次教育科目			教養ゼミ(教養講座を含む)	2		
共通基礎科目	日本語表現		日本語表現法	2		
	情報リテラシー		情報処理基礎	2		
	英語	基礎	英語Ⅰ	1		
			英語Ⅱ	1		
			英語Ⅲ	1		
			英語Ⅳ	1		
		応用	薬学英语演習Ⅰ	1		
			薬学英语演習Ⅱ	1		
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅰ			1
			アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅰ			1
			アカデミック・スキル(Reading/Listening)Ⅱ			1
			アカデミック・スキル(Writing/Speaking)Ⅱ			1
		検定	TOEICⅠ			1
			TOEICⅡ			1
			TOEFL/IELTSⅠ			1
			TOEFL/IELTSⅡ			1
	初修外国語	基礎	ドイツ語(Ⅰ)			1
			ドイツ語(Ⅱ)			1
			中国語(Ⅰ)			1
			中国語(Ⅱ)			1
			韓国語(Ⅰ)			1
			韓国語(Ⅱ)			1
			フランス語(Ⅰ)			1
			フランス語(Ⅱ)			1
		応用	中級中国語Ⅰ			1
			中級中国語Ⅱ			1
			上級中国語			1
			ビジネス中国語			1
	海外語学研修	研修	海外語学研修(英語1)			1
			海外語学研修(英語2)			2
			海外語学研修(中国語)			2
			海外語学研修(ブルガリア語)			2

科目		授 業 科 目	テーマ	単 位 数		
				必修	選択必修	選択
教養教育科目	学習目標	自然と科学の世界に触れて自然科学的な思考を理解するとともに自然と共生する人類の歩み方を考え、生命を尊重し、自然を畏敬する心を涵養する。				
	A 群 自然と科学	数理科学	数理科学の世界への誘い			2
		基礎数学	基礎数学			2
		暮らしと物づくり	物づくり、その道理、工夫、悦び			2
		物理の世界	身近な現象や物質の物理			2
		物理現象の基礎	基礎物理学			2
		暮らしとバイオ	日常生活と生命科学、バイオテクノロジー			2
		生体のなりたち	初心者対象の生物学			2
		自然と人間	地球の環境・生態系と人間			2
		人体のしくみ	人体の構造と機能			2
		実感する化学	身近な現象や生活の化学			2
		物質の基本概念	化学結合と分子の基本的概念			1
		物理へのファースト・ステップ	物理化学の基礎知識			1
		化学の基礎	基礎化学			2
		自然地理(1)	自然環境を中心に世界を視る			2
		自然地理(2)	気候学を中心に世界を視る			2
		インターネット・リテラシ入門	インターネットの活用			2
		webデザイン入門	webサイトのデザイン			2
		微生物と人間	微生物をもっと知ろう！！			2
	学習目標	社会の仕組みを理解し、社会との繋がりを考えるとともに、様々な社会問題を解決するための知識や社会生活に必要な知識を習得し、社会貢献の精神を醸成する。				
	B 群 社会構造と生活	市民生活と法	市民生活における法の本質(裁判員制度)			2
		憲法	日本国憲法			2
		法学概論(1)	現代法入門(1)			2
		法学概論(2)	現代法入門(2)			2
		現代社会と経済	社会生活と経済の仕組み			2
		日本の政治・経済	日本の政治・経済と世界の政治・経済			2
		社会学	人間と社会			2
		経済学(1)	市場経済の仕組み			2
		経済学(2)	物価と景気			2
	学習目標	人類が歩んできた道のりと培ってきた数多くの諸文化に触れて理解を深めるとともに、物事に対して様々な角度からの見方や考え方ができる能力を伸ばす。				
	C 群 歴史と文化	日本史(1)	日本古代・中世史の現代的課題			2
		日本史(2)	日本近世・近代史の現代的課題			2
		世界史(1)	農耕社会と遊牧社会の交流と衝突			2
		世界史(2)	植民地支配崩壊とコスモポリタニズム			2
		人文地理(1)	文化地理			2
		人文地理(2)	工業と都市			2
		地誌	地誌学の成立とアジア地誌			2
		文学との出会い	文学紹介			2
		アメリカ文化史	アメリカ文化			2
		イスラム文化	イスラムの歴史と文化			2
		エスニシティ論	異文化理解と多文化共生			2
		メディア文化論	メディア発達史			2
		日本民族論	日本の民族			2

教養教育科目	学習目標	心と思考の仕組みを理解し、人として生きる意味と人間性を培う意義を深く捉えて豊かな品性と不屈の精神を養い、道理を実践する力を伸ばす。				
	D群 思索と創造	哲学(1)	思考の論理、論理学への誘い			2
		哲学(2)	哲学入門、根源からの問い			2
		心と健康	人間の心理特性と行動			2
		倫理学(1)	倫理学の基礎1			2
		倫理学(2)	倫理学の基礎2			2
		ジェンダーの心理学	男女の思いこみを科学する			2
	学習目標	豊かな人間性により良い生活を送るために、感性を育む創造的な芸術や健全で逞しい心身を培うスポーツに慣れ親しむとともに、健康維持・増進の知識を習得する。				
	E群 芸術と健康スポーツ	書道	書技法			1
		絵画	絵画技法			2
		陶芸	陶芸技法			1
		音楽	音楽を楽しむ			1
		柔道(1)	柔道の基礎・実技1			1
		柔道(2)	柔道の基礎・実技2			1
		剣道(1)	剣道の基礎・実技1			1
		剣道(2)	剣道の基礎・実技2			1
		体育(1)	一般体育基礎・実技1			1
		体育(2)	一般体育基礎・実技2			1
		体育理論	スポーツ科学と基礎理論と実際			2
		食と健康	健康と栄養(調理実習)			1
		水泳(1)	水泳の基礎・実技1			1
		水泳(2)	水泳の基礎・実技2			1
		ダンス	ダンスの基礎・実技			1
		セルフメディケーション(1)	自分の健康は自分で守る			1
		セルフメディケーション(2)	地域で取り組む健康増進			1
		囲碁から学ぶ人間学(1)	楽しみながら論理的思考力・集中力や人生観を養う			1
		囲碁から学ぶ人間学(2)	楽しみながら論理的思考力・集中力や人生観を養う			1
	学習目標	備後地域の風土、歴史、文化、芸術、社会、経済及び産業を学んで地域をよりよく理解し、地域を育み、地域に貢献する精神を涵養する。				
	F群 地域学	備後地域学	自然と共生する地域へ			2
		備後に学ぶ地域の課題	地域の課題を知り、考える			1
		松永に学ぶ産業と文化	地域を育み地域に貢献する態度を身に付ける			2
		地域防災基礎	自然災害と防災の基礎について知る			2
		地域防災応用	防災・減災への備えと対策について知る			2
		実践地域防災学	地域防災のあり方を実践的に学ぶ			2
		ドローンで撮る地域の魅力	ドローン操縦をマスターしよう			2
キャリア教育科目	キャリアデザインⅠ	大学生として主体的に考え行動する[自立]	1			
	キャリアデザインⅡ	対話を通じて自己・他者を理解する[対話]				1
	キャリアデザインⅢ	社会人基礎力を実践的に高める[社会参加]				1
	キャリアデザインⅣ	目標を設定し達成する力を養う[自己実現]				1
	BINGO OPEN インターンシップⅠ	業界・職業理解を深め、キャリア観を養う				2
	BINGO OPEN インターンシップⅡ	専門性や知識を社会・仕事の中で実践する				2
	長期学外活動Ⅰ	海外研修				2
	長期学外活動Ⅱ	海外研修				4
	長期学外活動Ⅲ	海外研修				6

科目	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門基礎科目	ミクロ経済学	4		
	マクロ経済学	4		
	基礎簿記Ⅰ	2		
	基礎簿記Ⅱ	2		
	情報処理技法	2		
	基礎ゼミ	2		
	経済入門			2
	経営入門			2
	経済数学		2	
	日本事情Ⅰ			2
	日本事情Ⅱ			2
	海外研修Ⅰ			2
	海外研修Ⅱ			2
	海外研修Ⅲ			2
	海外経済事情Ⅰ			2
	海外経済事情Ⅱ			2
	海外経済事情Ⅲ			2
	異文化間コミュニケーションⅠ			2
	異文化間コミュニケーションⅡ			2
	異文化間コミュニケーションⅢ			2
共通専門科目	実践外国語Ⅰ			2
	実践外国語Ⅱ			2
	実践外国語Ⅲ			2
	経済学演習Ⅰ	4		
	プレゼンテーション		2	2
	プログラミング基礎		2	
	プログラミング応用			2
	情報ネットワーク			2
	eビジネス			2
	民法Ⅰ			2
専門科目	民法Ⅱ			2
	社会学			2
	経済学特講Ⅰ			2
	経済学特講Ⅱ			2
	経済学特講Ⅲ			2
	経済学特講Ⅳ			2
	経済学演習Ⅱ	4		
	卒業論文	4		
	経済統計学Ⅰ		2	
	経済統計学Ⅱ		2	
総合経済学科目	財政学		2	
	租税論		2	
	日本経済論(昭和期)	2		
	日本経済論(平成期)	2		
	日本経済史		2	
	ミクロ経済政策	2	2	
	マクロ経済政策		2	
	環境経済学		2	
	社会保障論		2	
	労働経済論Ⅰ		2	
	労働経済論Ⅱ		2	
	地方財政論基礎		2	
	地方財政論		2	
	計量経済学		2	
	産業組織論		2	
	上級マクロ経済学		2	
	上級ミクロ経済学		2	
	金融システム		2	
	金融論		2	
	金融論特講			2
専門科目	資本市場論			2
	証券市場論			2
	ファイナンス理論			2
	日本の政治・経済			2
	現代スポーツ論Ⅰ			2
	現代スポーツ論Ⅱ			2
	スポーツ理論Ⅰ			2
	スポーツ理論Ⅱ			2
	スポーツ経済学Ⅰ			2
	スポーツ経済学Ⅱ			2
専門科目	スポーツマネジメント論			2
	スポーツ統計学			2
	スポーツマーケティング論			2
	スポーツ経済学			2
	スポーツ生理学			2
	学校保健論			2
	衛生学			2
	貿易概論		2	
	開発経済学		2	
	オープンマクロ経済学	2		
専門科目	地域経済論		2	
	国際金融論			2
	アメリカ経済論Ⅰ			2
	アメリカ経済論Ⅱ			2
	中国経済論Ⅰ			2
	中国経済論Ⅱ			2
	EU経済論Ⅰ			2
	EU経済論Ⅱ			2
	アジアビジネス事情Ⅰ			2
	金融から見える世界Ⅰ			2
	金融から見える世界Ⅱ			2
	国際機関論			2
	国際貿易論			2
	アジア経済論			2
	中南米経済論			2
	アジア直接投資論Ⅰ			2
	アジア直接投資論Ⅱ			2
	アジアビジネス事情Ⅱ			2
	中国経済特論Ⅰ			2
	中国経済特論Ⅱ			2
国際経済学科目	中国語マスターⅠ			2
	中国語マスターⅡ			2
	専門中国語			2
	英語ゼミナールⅠ			2
	英語ゼミナールⅡ			2
	ビジネス英語Ⅰ			2
	ビジネス英語Ⅱ			2
	英語マスターⅠ			2
	英語マスターⅡ			2
	スペイン語マスターⅠ			2
	スペイン語マスターⅡ			2
	国際学			2
	国際政治学			2
	英語で学ぶ国際経営			2
	英語で学ぶ国際貿易			2
	グローバル人材教育研修Ⅰ			2
	グローバル人材教育研修Ⅱ			4
	グローバル人材教育研修Ⅲ			4
会計・経営科目	経営学Ⅰ			2
	経営学Ⅱ			2
	ロジスティクス			2
	会計学総論Ⅰ			2
	会計学総論Ⅱ			2
	経営戦略論Ⅰ			2
	経営戦略論Ⅱ			2
	マーケティング論Ⅰ			2
	マーケティング論Ⅱ			2
	経営組織論Ⅰ			2
	経営組織論Ⅱ			2
	人的資源管理			2
	生産システム			2
	コーポレートファイナンス			2
	国際経営論			2
	経営史			2
	流通システム			2
	中小企業論			2
	販売管理論Ⅰ			2
	販売管理論Ⅱ			2
専門科目	財務会計Ⅰ			2
	財務会計Ⅱ			2
	原価計算論Ⅰ			2
	原価計算論Ⅱ			2
	管理会計Ⅰ			2
	管理会計Ⅱ			2
	国際会計論Ⅰ			2
	国際会計論Ⅱ			2
	税務会計Ⅰ			2
	税務会計Ⅱ			2
	監査論Ⅰ			2
	監査論Ⅱ			2
	税法概論Ⅰ			2
	税法概論Ⅱ			2
	所得税法			2
	法人税法			2
	備後経済研究Ⅰ			2
	備後経済研究Ⅱ			2
	備後経済論Ⅰ			2
	備後経済論Ⅱ			2
教職関連科目	備後経済論Ⅲ			2
	地域調査Ⅰ			2
社会・公民科教育法	地域調査Ⅱ			2
	備後地場産業論			2
社会・公民科教育法	社会・公民科教育法			4

科目	授 業 科 目	単 位 数		
		必修	選択必修	選択
専 門 基 礎 科 目	ミクロ経済学	4		
	マクロ経済学	4		
	基礎簿記Ⅰ	2		
	基礎簿記Ⅱ	2		
	情報処理技法	2		
	基礎ゼミ	2		
	経済入門			2
	経営入門			2
	経済数学		2	
	日本事情Ⅰ			2
	日本事情Ⅱ			2
	海外研修Ⅰ			2
	海外研修Ⅱ			2
	海外研修Ⅲ			2
	海外経済事情Ⅰ			2
	海外経済事情Ⅱ			2
	海外経済事情Ⅲ			2
	異文化間コミュニケーションⅠ			2
	異文化間コミュニケーションⅡ			2
	異文化間コミュニケーションⅢ			2
共 通 専 門 科 目	実践外国語Ⅰ			2
	実践外国語Ⅱ			2
	実践外国語Ⅲ			2
	経済学演習Ⅰ	4		
	プレゼンテーション			2
	プログラミング基礎			2
	プログラミング応用			2
	情報ネットワーク			2
	eビジネス			2
	民法Ⅰ			2
	民法Ⅱ			2
	社会学			2
	経済学特講Ⅰ			2
	経済学特講Ⅱ			2
	経済学特講Ⅲ			2
	経済学特講Ⅳ			2
	経済学演習Ⅱ	4		
	卒業論文	4		
平 論	経済統計学Ⅰ		2	
	経済統計学Ⅱ		2	
	財政学		2	
	租税論			2
	日本経済論(昭和期)		2	
	日本経済論(平成期)		2	
	日本経済史			2
	ミクロ経済政策			2
	マクロ経済政策		2	
	環境経済学			2
	社会保障論			2
	労働経済論Ⅰ			2
	労働経済論Ⅱ			2
	地方財政論基礎			2
	地方財政論			2
	計量経済学		2	
	産業組織論			2
	上級マクロ経済学		2	
	上級ミクロ経済学		2	
専 門 教 育 科 目	金融システム	2		
	金融論	2		
	金融論特講		2	
	資本市場論		2	
	証券市場論		2	
	ファイナンス理論	2		
	日本の政治・経済			2
ボ ー ス ツ マ ネ ジ メ ン ト	現代スポーツ論Ⅰ			2
	現代スポーツ論Ⅱ			2
	スポーツ理論Ⅰ			2
	スポーツ理論Ⅱ			2
	スポーツ経済学Ⅰ			2
	スポーツ経済学Ⅱ			2
	スポーツマネジメント論			2
	スポーツ統計学			2
	スポーツマーケティング論			2
	スポーツ経営学			2
	スポーツ生理学			2
	学校保健論			2
	衛生学			2
国 際 経 済 科 目	貿易概論			2
	開発経済学			2
	オープンマクロ経済学		2	
	地域経済論	2		2
	国際金融論			
	アメリカ経済論Ⅰ		2	
	アメリカ経済論Ⅱ		2	
	中国経済論Ⅰ		2	
	中国経済論Ⅱ		2	
	EU経済論Ⅰ		2	
	EU経済論Ⅱ		2	
	アジアビジネス事情Ⅰ		2	
	金融から見える世界Ⅰ		2	
	金融から見える世界Ⅱ		2	
	国際機関論			2
	国際貿易論			2
	アジア経済論			2
	中南米経済論			2
	アジア直接投資論Ⅰ			2
	アジア直接投資論Ⅱ			2
専 門 国 際 経 済 科 目	アジアビジネス事情Ⅱ			2
	中国経済特論Ⅰ			2
	中国経済特論Ⅱ			2
	中国語マスターⅠ			2
	中国語マスターⅡ			2
	専門中国語			2
	英語ゼミナールⅠ			2
	英語ゼミナールⅡ			2
	ビジネス英語Ⅰ			2
	ビジネス英語Ⅱ			2
	英語マスターⅠ			2
	英語マスターⅡ			2
	スペイン語マスターⅠ			2
	スペイン語マスターⅡ			2
	国際学			2
	国際政治学			2
	英語で学ぶ国際経営			2
	英語で学ぶ国際貿易			2
	グローバル人材教育研修Ⅰ			2
	グローバル人材教育研修Ⅱ			4
会 計 ・ 経 営 科 目	グローバル人材教育研修Ⅲ			4
	経営学Ⅰ		2	
	経営学Ⅱ		2	
	ロジスティクス			2
	会計学総論Ⅰ			2
	会計学総論Ⅱ			2
	経営戦略論Ⅰ			2
	経営戦略論Ⅱ			2
	マーケティング論Ⅰ			2
	マーケティング論Ⅱ			2
	経営組織論Ⅰ			2
	経営組織論Ⅱ			2
	人的資源管理			2
	生産システム			2
	コーポレートファイナンス			2
	国際経営論			2
	経営史			2
	流通システム			2
	中小企業論			2
	販売管理論Ⅰ			2
	販売管理論Ⅱ			2
	財務会計Ⅰ			2
	財務会計Ⅱ			2
	原価計算論Ⅰ			2
	原価計算論Ⅱ			2
	管理会計Ⅰ			2
	管理会計Ⅱ			2
	国際会計論Ⅰ			2
	国際会計論Ⅱ			2
	税務会計Ⅰ			2
	税務会計Ⅱ			2
	監査論Ⅰ			2
	監査論Ⅱ			2
	税法概論Ⅰ			2
	税法概論Ⅱ			2
	所得税法			2
	法人税法			2
	備後経済研究Ⅰ			2
	備後経済研究Ⅱ			2
	備後経済論Ⅰ			2
	備後経済論Ⅱ			2
	備後経済論Ⅲ			2
	地域調査Ⅰ			2
	地域調査Ⅱ			2
	備後地場産業論			2
教職関連科目	社会・公民科教育法			4

【経済学部 経済学科 スポーツマネジメントコース】

科目	授業科目	単 位 数		
		必修	選択必修	選択
専 門 基 礎 科 目	ミクロ経済学	4		
	マクロ経済学	4		
	基礎簿記Ⅰ	2		
	基礎簿記Ⅱ	2		
	情報処理技法	2		
	基礎ゼミ	2		
	経済入門		2	2
	経済入門		2	2
	経済数学		2	2
	日本事情Ⅰ		2	2
	日本事情Ⅱ		2	2
	海外研修Ⅰ		2	2
	海外研修Ⅱ		2	2
	海外研修Ⅲ		2	2
	海外経済事情Ⅰ		2	2
	海外経済事情Ⅱ		2	2
	海外経済事情Ⅲ		2	2
	異文化間コミュニケーションⅠ		2	2
	異文化間コミュニケーションⅡ		2	2
	異文化間コミュニケーションⅢ		2	2
専 門 科 目	実践外国語Ⅰ		2	2
	実践外国語Ⅱ		2	2
	実践外国語Ⅲ		2	2
	経済学演習Ⅰ	4		2
	アプリケーション			2
	プログラミング基礎			2
	プログラミング応用			2
	情報ネットワーク			2
	ビジネス			2
	民法Ⅰ			2
専 門 科 目	民法Ⅱ			2
	社会学			2
	経済学特講Ⅰ			2
	経済学特講Ⅱ			2
	経済学特講Ⅲ			2
	経済学特講Ⅳ			2
	経済学演習Ⅱ	4		
	卒業論文	4		
専 門 科 目	経済統計学Ⅰ			2
	経済統計学Ⅱ			2
	財政学		2	2
	租税論		2	2
	日本経済論(昭和期)		2	2
	日本経済論(平成期)		2	2
	日本経済史		2	2
	ミクロ経済政策		2	2
	環境経済学		2	2
	社会保障論		2	2
	労働経済学Ⅰ		2	2
	労働経済学Ⅱ		2	2
	地方財政論基礎		2	2
	地方財政論		2	2
	計量経済学		2	2
	産業組織論		2	2
	上級ミクロ経済学		2	2
	金融システム		2	2
	金融論		2	2
	金融論特講		2	2
専 門 科 目	資本市場論		2	2
	証券市場論		2	2
	ファイナンス理論		2	2
	日本の政治・経済	2		2
	現代スポーツ論Ⅰ	2	2	
	現代スポーツ論Ⅱ	2	2	
	スポーツ理論Ⅰ	2	2	
	スポーツ理論Ⅱ	2	2	
	スポーツ経済学Ⅰ	2	2	
	スポーツ経済学Ⅱ	2	2	
	スポーツマネジメント論	2	2	
	スポーツ産業論	2	2	
	スポーツ統計学	2	2	
	スポーツマーケティング論	2	2	
	スポーツ経営学	2	2	
	スポーツNPO論	2	2	
	スポーツ社会学	2	2	
	生涯スポーツ論	2	2	
	スポーツとメディア	2	2	
	スポーツ生理学	2	2	2
専 門 科 目	スポーツ心理学	2	2	
	体育実技Ⅰ(体づくり運動)			1
	体育実技Ⅱ(器械運動)			1
	体育実技Ⅲ(球技)			1
	体育実技Ⅳ(水泳)			1
	体育実技Ⅴ(康技)			1
	体育実技Ⅵ(武道)			1
	体育実技Ⅶ(ダンス)			1
	コーチ学Ⅰ		2	
	コーチ学Ⅱ		2	
	コーチング基礎実習		2	2
	コーチング応用実習		2	2
	スポーツ救急技法		2	2
	学校保健論		2	2
	衛生学		2	2
	公衆衛生学		2	2
	産業衛生学		2	2
	開発経済学		2	2
	オーファンマクロ経済学		2	2
専 門 科 目	地域経済論		2	2
	国際金融論		2	2
	アメリカ経済論Ⅰ		2	2
	アメリカ経済論Ⅱ		2	2
	中国経済論Ⅰ		2	2
	中国経済論Ⅱ		2	2
	EU経済論Ⅰ		2	2
	EU経済論Ⅱ		2	2
	アジアビジネス事情Ⅰ		2	2
	金融から見える世界Ⅰ		2	2
	金融から見える世界Ⅱ		2	2
	国際機関論		2	2
	国際貿易論		2	2
	アジア経済論		2	2
	中南米経済論		2	2
	アジア直接投資論Ⅰ		2	2
	アジア直接投資論Ⅱ		2	2
	アジアビジネス事情Ⅱ		2	2
	中国経済特論Ⅰ		2	2
	中国経済特論Ⅱ		2	2
専 門 科 目	中国語マスターⅠ		2	2
	中国語マスターⅡ		2	2
	専門中国語		2	2
	英語ゼミナールⅠ		2	2
	英語ゼミナールⅡ		2	2
	ビジネス英語Ⅰ		2	2
	ビジネス英語Ⅱ		2	2
	英語マスターⅠ		2	2
	英語マスターⅡ		2	2
	スペイン語マスターⅠ		2	2
	スペイン語マスターⅡ		2	2
	国際学		2	2
	国際政治学		2	2
	英語で学ぶ国際経営		2	2
	英語で学ぶ国際貿易		2	2
	グローバル人材教育研修Ⅰ		2	4
	グローバル人材教育研修Ⅱ		2	4
	グローバル人材教育研修Ⅲ		2	4
	経営学Ⅰ		2	2
	経営学Ⅱ		2	2
専 門 科 目	ロジスティクス		2	2
	会計学総論Ⅰ		2	2
	会計学総論Ⅱ		2	2
	経営戦略論Ⅰ		2	2
	経営戦略論Ⅱ		2	2
	マーケティング論Ⅰ		2	2
	マーケティング論Ⅱ		2	2
	経営組織論Ⅰ		2	2
	経営組織論Ⅱ		2	2
	人的資源管理		2	2
	生産システム		2	2
	コーポレートファイナンス		2	2
	国際経済論		2	2
	経営史		2	2
	流通システム		2	2
	中小企業論		2	2
	販売管理論Ⅰ		2	2
	販売管理論Ⅱ		2	2
	・財務会計Ⅰ		2	2
	・財務会計Ⅱ		2	2
専 門 科 目	原価計算論Ⅰ		2	2
	原価計算論Ⅱ		2	2
	管理会計Ⅰ		2	2
	管理会計Ⅱ		2	2
	国際会計論Ⅰ		2	2
	国際会計論Ⅱ		2	2
	税務会計Ⅰ		2	2
	税務会計Ⅱ		2	2
	監査論Ⅰ		2	2
	監査論Ⅱ		2	2
	税法概論Ⅰ		2	2
	税法概論Ⅱ		2	2
	所得税法		2	2
	法人税法		2	2
	備後経済研究Ⅰ		2	2
	備後経済研究Ⅱ		2	2
	備後経済論Ⅰ		2	2
	備後経済論Ⅱ		2	2
	備後経済論Ⅲ		2	2
	地域調査Ⅰ		2	2
	地域調査Ⅱ		2	2
教 職 関 連 科 目	健康体育科教育法Ⅰ			2
	健康体育科教育法Ⅱ			2
	健康体育科教育法Ⅲ			2
	健康体育科教育法Ⅳ			2

科目	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門基礎科目	ミクロ経済学	4		
	マクロ経済学	4		
	基礎簿記Ⅰ	2		
	基礎簿記Ⅱ	2		
	情報処理技法	2		
	基礎ゼミ	2		
	経済概論		2	
	日本事情Ⅰ			2
	日本事情Ⅱ			2
	海外研修Ⅰ			2
	海外研修Ⅱ			2
	海外研修Ⅲ			2
	海外経済事情Ⅰ			2
	海外経済事情Ⅱ			2
	海外経済事情Ⅲ			2
	異文化間コミュニケーションⅠ			2
	異文化間コミュニケーションⅡ			2
	異文化間コミュニケーションⅢ			2
	実践外国語Ⅰ			2
	実践外国語Ⅱ			2
	実践外国語Ⅲ			2
共通専門科目	経済学演習Ⅰ	4		
	プレゼンテーション			2
	プロダクトデザイン基礎			2
	プロダクト応用			2
	情報ネットワーク			2
	eビジネス			2
	民法Ⅰ			2
	民法Ⅱ			2
	社会学			2
	経済学特講Ⅰ			2
国際経済科目	経済学特講Ⅱ			2
	経済学特講Ⅲ			2
	経済学特講Ⅳ			2
	貿易概論	2		
	国際機関論		2	
	開発経済学		2	
	オープンマクロ経済学	2		
	国際貿易論	2		
	地域経済論		2	
	国際金融論	2		
専門科目	アメリカ経済論Ⅰ			2
	アメリカ経済論Ⅱ			2
	中国経済論Ⅰ			2
	中国経済論Ⅱ			2
	EU経済論Ⅰ			2
	EU経済論Ⅱ			2
	アジア経済論			2
	中南米経済論			2
	アジア直接投資論Ⅰ			2
	アジア直接投資論Ⅱ			2
総合経済科目	アジアビジネス事情Ⅰ			2
	アジアビジネス事情Ⅱ			2
	中国経済特論Ⅰ			2
	中国経済特論Ⅱ			2
	日本の政治・経済			2
	中国語マスターⅠ			2
	中国語マスターⅡ			2
	専門中国語			2
	英語ゼミナールⅠ			2
	英語ゼミナールⅡ			2
専門科目	ビジネス英語Ⅰ			2
	ビジネス英語Ⅱ			2
	英語マスターⅠ			2
	英語マスターⅡ			2
	スペイン語マスターⅠ			2
	スペイン語マスターⅡ			2
	国際学			2
	国際政治学		2	
	金融から見える世界Ⅰ		2	
	金融から見える世界Ⅱ		2	
総合経済科目	英語で学ぶ国際経営		2	
	英語で学ぶ国際貿易		2	
	グローバル人材教育研修Ⅰ			2
	グローバル人材教育研修Ⅱ			2
	グローバル人材教育研修Ⅲ			2
	経済統計学Ⅰ		2	
	経済統計学Ⅱ		2	
	財政学		2	
	日本経済論(昭和期)			2
	日本経済論(平成期)			2
専門科目	マクロ経済政策		2	
	上級ミクロ経済学		2	
	金融システム		2	
	金融論		2	
	租税論			2
	日本経済論(昭和期)			2
	日本経済論(平成期)			2
	ミクロ経済政策			2
	環境経済学			2
	社会経済論			2
専門科目	労働経済論Ⅰ			2
	労働経済論Ⅱ			2
	地方財政論基礎			2
	地方財政論			2
	計量経済学			2
	産業組織論			2
	金融論特講			2
	資本市場論			2
	証券市場論			2
	ファイナンス理論			2
スポーツマネジメント	現代スポーツ論Ⅰ			2
	現代スポーツ論Ⅱ			2
	スポーツ理論Ⅰ			2
	スポーツ理論Ⅱ			2
	スポーツ経済学Ⅰ			2
	スポーツ経済学Ⅱ			2
	スポーツマネジメント論			2
	スポーツ統計学			2
	スポーツマーケティング論			2
	スポーツ経営学			2
専門科目	スポーツ生理学			2
	学校保健論			2
	衛生学			2
	ロジスティクス			2
	経営学Ⅰ			2
	経営学Ⅱ			2
	会計学総論Ⅰ			2
	会計学総論Ⅱ			2
	経営戦略論Ⅰ			2
	経営戦略論Ⅱ			2
会計・経営科目	マーケティング論Ⅰ			2
	マーケティング論Ⅱ			2
	経営組織論Ⅰ			2
	経営組織論Ⅱ			2
	人的資源管理			2
	生産システム			2
	コーポレートファイナンス			2
	国際経営論			2
	経営史			2
	流通システム			2
専門科目	中小企業論			2
	販売管理論Ⅰ			2
	販売管理論Ⅱ			2
	財務会計Ⅰ			2
	財務会計Ⅱ			2
	簿価計算論Ⅰ			2
	簿価計算論Ⅱ			2
	管理会計Ⅰ			2
	管理会計Ⅱ			2
	国際会計論Ⅰ			2
専門科目	国際会計論Ⅱ			2
	税務会計Ⅰ			2
	税務会計Ⅱ			2
	監査論Ⅰ			2
	監査論Ⅱ			2
	税法概論Ⅰ			2
	税法概論Ⅱ			2
	所得税法			2
	法人税法			2
	備後経済研究Ⅰ			2
専門科目	備後経済研究Ⅱ			2
	備後経済論Ⅰ			2
	備後経済論Ⅱ			2
	備後経済論Ⅲ			2
	地域調査Ⅰ			2
	地域調査Ⅱ			2
	備後地産産業論			2
	卒論・経済学演習Ⅱ	4		
	卒業論文	4		
	卒業論文			4

科目	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門基礎科目	ミクロ経済学	4		
	マクロ経済学	4		
	基礎簿記Ⅰ	2		
	基礎簿記Ⅱ	2		
	情報処理技法	2		
	基礎ゼミ	2		
	経済概論		2	
	日本事情Ⅰ			2
	日本事情Ⅱ			2
	海外研修Ⅰ			2
	海外研修Ⅱ			2
	海外研修Ⅲ			2
	海外経済事情Ⅰ			2
	海外経済事情Ⅱ			2
	海外経済事情Ⅲ			2
	異文化間コミュニケーションⅠ			2
	異文化間コミュニケーションⅡ			2
	異文化間コミュニケーションⅢ			2
	実践外国語Ⅰ			2
	実践外国語Ⅱ			2
	実践外国語Ⅲ			2
共通専門科目	経済学演習Ⅰ	4		
	プレゼンテーション			2
	プログラミング基礎			2
	プログラミング応用			2
	情報ネットワーク			2
	eビジネス			2
	民法Ⅰ			2
	民法Ⅱ			2
	社会学			2
	経済学特講Ⅰ			2
	経済学特講Ⅱ			2
	経済学特講Ⅲ			2
	経済学特講Ⅳ			2
	ロジスティクス			2
	経営学Ⅰ	2		
	経営学Ⅱ	2		
	会計学総論Ⅰ	2		
	会計学総論Ⅱ	2		
	経営戦略論Ⅰ		2	
	経営戦略論Ⅱ		2	
会計・経営科目	マーケティング論Ⅰ		2	
	マーケティング論Ⅱ		2	
	経営組織論Ⅰ		2	
	経営組織論Ⅱ		2	
	人的資源管理			2
	生産システム			2
	コーポレートファイナンス			2
	国際経営論			2
	経営史			2
	流通システム			2
	中小企業論			2
	販売管理論Ⅰ			2
	販売管理論Ⅱ			2
	財務会計Ⅰ		2	
	財務会計Ⅱ		2	
	原価計算論Ⅰ		2	
	原価計算論Ⅱ		2	
	管理会計Ⅰ		2	
	管理会計Ⅱ		2	
	国際会計論Ⅰ		2	
	国際会計論Ⅱ		2	
	税務会計Ⅰ		2	
	税務会計Ⅱ		2	
	監査論Ⅰ		2	
	監査論Ⅱ		2	
	税法概論Ⅰ		2	
	税法概論Ⅱ		2	
	所得税法		2	
	法人税法		2	
	備後経済研究Ⅰ			2
	備後経済研究Ⅱ			2
	備後経済論Ⅰ			2
	備後経済論Ⅱ			2
	備後経済論Ⅲ			2
	地域調査Ⅰ			2
	地域調査Ⅱ			2
	備後地域産業論			2
専門教育科目	日本経済論(令和期)			2
	日本経済論(平成期)			2
	経済統計学Ⅰ			2
	経済統計学Ⅱ			2
	財政学			2
	租税論			2
	日本経済史			2
	ミクロ経済政策			2
	マクロ経済政策			2
	環境経済学			2
	社会保障論			2
	労働経済論Ⅰ			2
	労働経済論Ⅱ			2
	地方財政論基礎			2
	地方財政論			2
	計量経済学			2
	産業組織論			2
	上級マクロ経済学			2
	上級ミクロ経済学			2
	金融システム			2
	金融論			2
	金融論特講			2
	資本市場論			2
	証券市場論			2
	ファイナンス理論			2
	日本の政治・経済			2
スポーツ・マネジメント科目	現代スポーツ論Ⅰ			2
	現代スポーツ論Ⅱ			2
	スポーツ理論Ⅰ			2
	スポーツ理論Ⅱ			2
	スポーツ経済学Ⅰ			2
	スポーツ経済学Ⅱ			2
	スポーツマネジメント論			2
	スポーツ統計学			2
	スポーツマーケティング論			2
	スポーツ経営学			2
	スポーツ生理学			2
	学校保健論			2
	衛生学			2
	地域経済論			2
	貿易概論			2
	国際機関論			2
	開発経済学			2
	オープンマクロ経済学			2
	国際貿易論			2
	国際金融論			2
	アメリカ経済論Ⅰ			2
	アメリカ経済論Ⅱ			2
	中国経済論Ⅰ			2
	中国経済論Ⅱ			2
	EU経済論Ⅰ			2
	EU経済論Ⅱ			2
	アジア経済論			2
	中南米経済論			2
	アジア直接投資論Ⅰ			2
	アジア直接投資論Ⅱ			2
	アジアビジネス事情Ⅰ			2
	アジアビジネス事情Ⅱ			2
	中国経済特論Ⅰ			2
	中国経済特論Ⅱ			2
	中国語マスターⅠ			2
	中国語マスターⅡ			2
	専門中国語			2
	英語ゼミナールⅠ＊2			2
	英語ゼミナールⅡ＊2			2
	ビジネス英語Ⅰ＊3			2
	ビジネス英語Ⅱ＊3			2
	英語マスターⅠ			2
	英語マスターⅡ			2
	スペイン語マスターⅠ			2
	スペイン語マスターⅡ			2
	国際学			2
	国際政治学			2
	金融から見える世界Ⅰ			2
	金融から見える世界Ⅱ			2
	英語で学ぶ国際貿易			2
	グローバル人材教育研修Ⅰ			4
	グローバル人材教育研修Ⅱ			4
	グローバル人材教育研修Ⅲ			4
不修論	経済学演習Ⅱ	4		
	卒業論文	4		
教職関連科目	職業指導			2
	商業科教育法Ⅰ			2
	商業科教育法Ⅱ			2

【経済学部 税務会計学科 備後経済コース】

科目	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門基礎科目	ミクロ経済学	4		
	マクロ経済学	4		
	基礎簿記Ⅰ	2		
	基礎簿記Ⅱ	2		
	情報処理技法	2		
	基礎ゼミ	2		
	経済概論		2	
	日本事情Ⅰ			2
	日本事情Ⅱ			2
	海外研修Ⅰ			2
	海外研修Ⅱ			2
	海外研修Ⅲ			2
	海外経済事情Ⅰ			2
	海外経済事情Ⅱ			2
	海外経済事情Ⅲ			2
	異文化間コミュニケーションⅠ			2
	異文化間コミュニケーションⅡ			2
	異文化間コミュニケーションⅢ			2
	実践外国語Ⅰ			2
共通専門科目	実践外国語Ⅱ			2
	実践外国語Ⅲ			2
	経済学演習Ⅰ	4		
	プレゼンテーション			2
	プログラミング基礎			2
	プログラミング応用			2
	情報ネットワーク			2
	eビジネス			2
	民法Ⅰ			2
	民法Ⅱ			2
	社会学			2
	経済学特講Ⅰ			2
	経済学特講Ⅱ			2
	経済学特講Ⅲ			2
	経済学特講Ⅳ			2
	ロジスティクス			2
	経営学Ⅰ	2		
	経営学Ⅱ			2
会計・経営科目	会計学総論Ⅰ	2		
	会計学総論Ⅱ			2
	経営戦略論Ⅰ		2	
	経営戦略論Ⅱ		2	
	マーケティング論Ⅰ		2	
	マーケティング論Ⅱ		2	
	経営組織論Ⅰ		2	
	経営組織論Ⅱ		2	
	人的資源管理			2
	生産システム			2
	コーポレートファイナンス			2
	国際経営論			2
	経営史			2
	流通システム		2	
	中小企業論		2	
	販売管理論Ⅰ			2
	販売管理論Ⅱ			2
	財務会計Ⅰ		2	
専門教育科目	財務会計Ⅱ		2	
	原価計算論Ⅰ			2
	原価計算論Ⅱ			2
	管理会計Ⅰ			2
	管理会計Ⅱ			2
	国際会計論Ⅰ			2
	国際会計論Ⅱ			2
	税務会計Ⅰ			2
	税務会計Ⅱ			2
	監査論Ⅰ			2
	監査論Ⅱ			2
	税法概論Ⅰ		2	
	税法概論Ⅱ		2	
	所得税法		2	
	法人税法		2	
	備後経済研究Ⅰ		2	
	備後経済研究Ⅱ		2	
	備後経済論Ⅰ		2	
総合経済・金融経済科目	備後経済論Ⅱ		2	
	備後経済論Ⅲ		2	
	地域調査Ⅰ		2	
	地域調査Ⅱ		2	
	備後地域産業論		2	
	日本経済論(令和期)		2	
	日本経済論(平成期)		2	
	経済統計学Ⅰ			2
	経済統計学Ⅱ			2
	財政学			2
	租税論			2
	日本経済史			2
	ミクロ経済政策			2
	マクロ経済政策			2
	環境経済学			2
	社会保障論			2
	労働経済論Ⅰ			2
	労働経済論Ⅱ			2
	地方財政論基礎			2
スポーツ・マナジメント科目	地方財政論			2
	計量経済学			2
	産業組織論			2
	上級マクロ経済学			2
	上級ミクロ経済学			2
	金融システム			2
	金融論			2
	金融論特講			2
	資本市場論			2
	証券市場論			2
	ファイナンス理論			2
	日本の政治・経済			2
	現代スポーツ論Ⅰ			2
	現代スポーツ論Ⅱ			2
	スポーツ理論Ⅰ			2
	スポーツ理論Ⅱ			2
	スポーツ経済学Ⅰ			2
	スポーツ経済学Ⅱ			2
	スポーツマネジメント論			2
	スポーツ統計学			2
国際経済科目	スポーツマーケティング論			2
	スポーツ経営学			2
	スポーツ生理学			2
	学校保健論			2
	衛生学			2
	地域経済論		2	
	貿易概論			2
	国際機関論			2
	開発経済学			2
	オープンマクロ経済学			2
	国際貿易論			2
	国際金融論			2
	アメリカ経済論Ⅰ			2
	アメリカ経済論Ⅱ			2
	中国経済論Ⅰ			2
	中国経済論Ⅱ			2
	EU経済論Ⅰ			2
	EU経済論Ⅱ			2
	アジア経済論			2
	中南米経済論			2
不倫	アジア直接投資論Ⅰ			2
	アジア直接投資論Ⅱ			2
	アジアビジネス事情Ⅰ			2
	アジアビジネス事情Ⅱ			2
	中国経済特論Ⅰ			2
	中国経済特論Ⅱ			2
	中国語マスターⅠ			2
	中国語マスターⅡ			2
	専門中国語			2
	英語ゼミナールⅠ＊2			2
	英語ゼミナールⅡ＊2			2
	ビジネス英語Ⅰ＊3			2
	ビジネス英語Ⅱ＊3			2
	英語マスターⅠ			2
	英語マスターⅡ			2
	スペイン語マスターⅠ			2
	スペイン語マスターⅡ			2
	国際学			2
	国際政治学			2
	金融から見える世界Ⅰ			2
	金融から見える世界Ⅱ			2
	英語で学ぶ国際貿易			2
	グローバル人材教育研修Ⅰ			2
	グローバル人材教育研修Ⅱ			4
	グローバル人材教育研修Ⅲ			4
教職関連科目	経済学演習Ⅱ	4		
	卒業論文	4		
	職業指導			2
教職関連科目	商業科教育法Ⅰ			2
	商業科教育法Ⅱ			2

科目		授 業 科 目	単 位 数		
			必修	選択必修	選択
人間文化学部 人間文化学科	基礎科目	心理学概論			2
		社会学概論			2
		色彩論			2
		生活文化史			2
		地域とボランティア			2
		情報処理応用	2		
		日本語表現法2	2		
		日本文化入門			2
		中国文化入門			2
		アメリカ文化入門			2
	専門基礎科目	イギリス文化入門			2
		文化人類学			2
		宗教文化史			2
		現代ヨーロッパ事情			2
		人文地理概論			2
		人文地理探求			2
		自然地理概論			2
		自然地理探求			2
		地誌概論			2
		地誌探求			2
	海外研修科目	日本史概論			2
		世界史概論			2
		台湾文化研修			2
		海外文化事情1			2
		海外文化事情2			2
		異文化間コミュニケーション1			2
		異文化間コミュニケーション2			2
	専門科目	日本語学概論1			2
		日本語学概論2			2
		中国語表現法1		2	
		中国語表現法2		2	
		ドイツ語表現法1		2	
		ドイツ語表現法2		2	
		英語表現法1		2	
		英語表現法2		2	
		日英比較文化1			2
		日英比較文化2			2
		ヨーロッパ思想入門1			2
		ヨーロッパ思想入門2			2
		日本語の歴史			2
		日本語研究法1			2
		日本語研究法2			2
		社会思想と倫理1			2
		社会思想と倫理2			2
		ヨーロッパの芸術と思想1			2
		ヨーロッパの芸術と思想2			2
	歴史と文化	日本の歴史と文化1			2
		日本の歴史と文化2			2
		東アジアの歴史と文化1			2
		東アジアの歴史と文化2			2
		ヨーロッパの歴史と文化1			2
		ヨーロッパの歴史と文化2			2
		ヨーロッパ美術史1			2
		ヨーロッパ美術史2			2
		現代芸術とサブカルチャー論			2
		地域史研究法1			2
	専門科目	地域史研究法2			2
		日本古代の社会と文化1			2
		日本古代の社会と文化2			2
		日本近世の政治と文化1			2
		日本近世の政治と文化2			2
		ヨーロッパ史文献購読1			2
		ヨーロッパ史文献購読2			2
	文学	日本王朝文学研究1			2
		日本王朝文学研究2			2
		日本近現代文学研究1			2
		日本近現代文学研究2			2
		英米の文学と思想1			2
		英米の文学と思想2			2
		日本文学史1			2
		日本文学史2			2
		日本文学研究法1			2
		日本文学研究法2			2
	演習・実習	日本の中世文学1			2
		日本の中世文学2			2
		中国古典文化研究1			2
		中国古典文化研究2			2
		中国近世文化研究1			2
		中国近世文化研究2			2
		イギリス文学研究1			2
		イギリス文学研究2			2
		アメリカ文学研究1			2
		アメリカ文学研究2			2
	卒業論文	ヨーロッパ文学研究1			2
		ヨーロッパ文学研究2			2
		博物館概論			2
		博物館資料論			2
		博物館経営論			2
		文化リテラシー入門	2		
		文化企画実習Ⅰ	2		
		文化企画実習Ⅱ	2		
		基礎演習Ⅰ	2		
		基礎演習Ⅱ	2		
	卒業論文	文化演習Ⅰ	2		
		文化演習Ⅱ	2		
		文化演習Ⅲ	2		
		文化演習Ⅳ	2		
		卒業論文	8		
	教職関連科目	オープンマクロ経済学			2
		国際機関論			2
		ミクロ経済政策			2
		マクロ経済政策			2
		国語科教育法Ⅰ			4
		国語科教育法Ⅱ			4
	卒業論文	社会・地歴科教育法			4
		社会・公民科教育法			4

【人間文化学部 心理学科】

科目		授 業 科 目	単 位 数		
			必修	選択必修	選択
専 門 教 育 科 目	学 部 基 礎 科 目	心理学概論	2		
		社会学概論			2
		色彩論			2
	専 門 基 礎 科 目	生活文化史			2
		地域とボランティア			2
		情報処理応用	2		
	学 科 基 礎 科 目	心理学とキャリア			2
		心理学統計法1	2		
		心理学統計法2			2
		心理学研究法	2		
		心理学総論	2		
	海 外 研 修 科 目	台湾文化研修			2
		海外文化事情1			2
		異文化間コミュニケーション1			2
		海外文化事情2			2
		異文化間コミュニケーション2			2
	基 幹 科 目	心理調査概論			2
		臨床心理学概論	2		
		知覚・認知心理学	2		
		神経・生理心理学	2		
		社会・集団・家族心理学	2		
		発達心理学	2		
		心理学的支援法			2
		学習・言語心理学	2		
	発 展 科 目	感情・人格心理学	2		
		教育・学校心理学	2		
		司法・犯罪心理学			2
		健康・医療心理学			2
		福祉心理学			2
		障害者・障害児心理学			2
		家族の人間関係			2
		捜査心理学			2
		産業・組織心理学			2
		コミュニティ心理学			1
	関 連 科 目	交通心理学			2
		精神疾患とその治療			2
		人体の構造と機能及び疾病			2
		公認心理師の職責			2
		生徒指導			2
	実 習 ・ 演 習 科 目	関係行政論			2
		心理学実験1	2		
		心理学実験2	2		
		心理的アセスメント			2
		心理演習			2
	ゼ ミ ナ ー ル 科 目	心理実習			2
		基礎ゼミ1	2		
		基礎ゼミ2	2		
		犯罪心理学課題実習		4	
		捜査心理学課題実習		4	
		認知心理学課題実習		4	
		社会心理学課題実習		4	
		教育心理学課題実習		4	
		発達心理学課題実習		4	
		障害心理学課題実習		4	
		臨床心理学課題実習		4	
		健康心理学課題実習		4	
		医療心理学課題実習		4	
		犯罪心理学専門ゼミ		4	
		捜査心理学専門ゼミ		4	
		認知心理学専門ゼミ		4	
		社会心理学専門ゼミ		4	
		教育心理学専門ゼミ		4	
		発達心理学専門ゼミ		4	
		障害心理学専門ゼミ		4	
		臨床心理学専門ゼミ		4	
		健康心理学専門ゼミ		4	
		医療心理学専門ゼミ		4	
	卒 業 研 究	卒業研究	8		

【人間文化学部 メディア・映像学科】

科目			授 業 科 目	単 位 数		
				必修	選択必修	選択
専 門 教 育 科 目	専 門 基 礎 科 目	学 部	心理学概論			2
		基 礎	社会学概論			2
		科 目	色彩論			2
			生活文化史			2
			地域とボランティア			2
			情報処理応用	2		
	基 礎 科 目	学 科	情報処理概論			2
		基 礎	メディア表現入門	2		
		科 目	情報社会とコミュニケーション			2
			映像文化入門	2		
			日本語表現法2	2		
	海 外 研 修 科 目		台湾文化研修			2
			海外文化事情1			2
			海外文化事情2			2
			異文化間コミュニケーション1			2
			異文化間コミュニケーション2			2
	基 幹 科 目		マスメディア論	2		
			メディア文化論	2		
			情報ネットワーク	2		
			メディアデザイン論	2		
			メディアと調査			2
			ゲームメディア論			2
			映画論			2
			マルチメディア論			2
			eラーニング論			2
			メディア・リテラシー論			2
			ソフトウェア制作論			2
	関 連 ・ 応 用 科 目		情報教育概論			2
			情報セキュリティ			2
			CG表現論			2
			地域メディア論			2
			情報教育特論			2
			情報化社会と職業			2
	表 現 ・ 制 作 系 科 目		アナウンス			2
			グラフィックデザイン	4		
			Webデザイン	2		
			CG映像制作	4		
			アニメ論			2
			写真論			2
			広告制作			2
			サウンドデザイン			2
			コンピュータミュージック			2
			メディア実践(企画)	1		
			メディア実践(調査)	1		
			メディア実践(展示)	1		
			メディア実践(支援)	1		
			メディア応用実習	4		
			メディア発展実習	4		
	総 合 演 習 科 目		基礎演習	4		
			基礎ゼミ	4		
			専門演習	4		
			専門ゼミ	4		
	卒 業 研 究		卒業研究	8		
教職関連科目			情報科教育法Ⅰ			2
			情報科教育法Ⅱ			2

科目		授 業 科 目	単 位 数		
			必修	選択必修	選択
専 門 教 育 科 目	専 門 基 礎 科 目	数学Ⅰ	2		
		物理学Ⅰ	2		
		工業数学Ⅰ	2		
		物理学実験			2
		数学Ⅱ	2		
		物理学Ⅱ	2		
		工業数学Ⅱ	2		
	共 通 教 育 科 目	スマートシステム概論	2		
		電気電子基礎			2
		電気磁気学Ⅰ	2		
		回路理論Ⅰ	2		
		プログラミング基礎	2		
		電気磁気学Ⅱ	2		
		回路理論Ⅱ	2		
		デジタルシステム	2		
		計測工学	2		
		ものづくり加工法	2		
		測量学			2
		技術者倫理	2		
		確率統計	2		
		半導体工学			2
		アナログシステム	2		
		設計製図	2		
		制御工学Ⅰ	2		
		組込みプログラミング			1
		測量学実習			2
		制御工学Ⅱ			2
		CAE			2
		キャリアデザインエンジニア入門			2
		社会貢献			1
		人工知能			2
		メカトロニクス			2
		ロボット応用			2
	電 気 工 学 コ ー ス	シーケンス制御			2
		電気材料			2
		パワーエレクトロニクス			2
		発電工学			2
		電力工学			2
		電気機器			2
		電気法規			2
	電 子 シ ス テ ム コ ー ス	通信工学			2
		電波工学			2
		電子デバイス			2
		ロボット制御			2
		電子機器学			2
		無線工学			2
		電気通信事業法・電波法			2
	実 験 ・ 実 習 系	スマートシステム基礎実験Ⅰ	2		
		スマートシステム基礎実験Ⅱ	2		
		ものづくり加工実習	2		
		MBD実習Ⅰ			2
		スマートシステム応用実験	3		
		MBD実習Ⅱ			2
		電気工学応用実験	3		
		電子工学応用実験			3
		プログラミング実習			1
	プロジェクト教育科目	みらい工学プロジェクト			2
	社 会 安 全 工 学 教 育 科 目	防災工学		2	
		ヒューマンコンピュータインタラクション		2	
		建築構造材料		2	
		環境工学		2	
		プロジェクトマネジメント		2	
		交通マネジメント		2	
		構造力学		2	
		リスクマネジメント		2	
		安全情報システム		2	
		都市計画		2	
		耐震構造		2	
		安全工学		2	
		リスクコミュニケーション		2	
		建築防災工学		2	
		建築法規		2	
	卒業研究	卒業研究	8		
教職関連科目		職業指導			2
		工業科教育法Ⅰ			2
		工業科教育法Ⅱ			2

科目		授 業 科 目	単 位 数		
			必修	選択必修	選択
専 門 教 育 科 目	専 門 基 礎 科 目	数学Ⅰ	2		
		物理学Ⅰ	2		
		工業数学Ⅰ	2		
		物理学実験			2
		数学Ⅱ	2		
		物理学Ⅱ	2		
		工業数学Ⅱ	2		
	共 通 教 育 科 目	スマートシステム概論	2		
		電気電子基礎			2
		電気磁気学Ⅰ	2		
		回路理論Ⅰ	2		
		プログラミング基礎	2		
		電気磁気学Ⅱ	2		
		回路理論Ⅱ	2		
		デジタルシステム	2		
		計測工学	2		
		ものづくり加工法	2		
		測量学			2
		技術者倫理	2		
		確率統計	2		
		半導体工学			2
		アナログシステム	2		
		設計製図	2		
		制御工学Ⅰ	2		
		組込みプログラミング			1
		測量学実習			2
		制御工学Ⅱ			2
		CAE			2
		キャリアデザインエンジニア入門			2
		社会貢献			1
		人工知能			2
		メカトロニクス			2
		ロボット応用			2
	電 気 工 学 コー ス	シーケンス制御			2
		電気材料			2
		パワーエレクトロニクス			2
		発電電工学			2
		電力工学			2
		電気機器			2
		電気法規			2
	電 子 シ ス テ ム コー ス	通信工学			2
		電波工学			2
		電子デバイス			2
		ロボット制御			2
		電子機器学			2
		無線工学			2
		電気通信事業法・電波法			2
	実 験 ・ 実 習 系	スマートシステム基礎実験Ⅰ	2		
		スマートシステム基礎実験Ⅱ	2		
		ものづくり加工実習	2		
		MBD実習Ⅰ			2
		スマートシステム応用実験	3		
		MBD実習Ⅱ			2
		電気工学応用実験			3
		電子工学応用実験	3		
		プログラミング実習			1
	プロジェクト教育科目	みらい工学プロジェクト			2
	社会安全工学教育科目	防災工学		2	
		ヒューマンコンピュータインタラクション		2	
		建築構造材料		2	
		環境工学		2	
		プロジェクトマネジメント		2	
		交通マネジメント		2	
		構造力学		2	
		リスクマネジメント		2	
		安全情報システム		2	
		都市計画		2	
		耐震構造		2	
		安全工学		2	
		リスクコミュニケーション		2	
		建築防災工学		2	
		建築法規		2	
	卒業研究	卒業研究	8		
教職関連科目		職業指導			2
		工業科教育法Ⅰ			2
		工業科教育法Ⅱ			2

科目		授 業 科 目	単 位 数		
			必修	選択必修	選択
専 門 教 育 科 目	専門基礎科目	建築数理			2
		デザイン論			2
		造形基礎	2		
		建築デジタルデザインⅠ	2		
	建 築 基 礎	建築学概論	2		
		建築製図演習Ⅰ	2		
		住宅計画	2		
		構造・力学入門	2		
		建築製図演習Ⅱ	2		
		静定力学Ⅰ	2		
		建築一般構造	2		
		建築設計演習Ⅰ		2	
		造形デザインⅠ			
		CAD演習Ⅰ	2		
		建築計画Ⅰ	2		
		インテリア計画Ⅰ	2		
		建築環境工学Ⅰ	2		
		静定力学Ⅱ		2	
		建築構法(建築構造材料)	2		
		建築設計演習Ⅱ		2	
		建築構造Ⅰ		2	
		建築仕上げ材料	2		
	共 通	CAD演習Ⅱ			2
		日本建築史	2		
		造形デザインⅡ			2
		CG演習			2
		建築計画Ⅱ		2	
		西洋・近代建築史			2
		建築環境工学Ⅱ		2	
		不静定力学		2	
		建築デジタルデザインⅡ			2
		建築保存・再生論			2
		建築設備	2		
		建築材料実験			2
		測量学及び実習			2
		環境設備演習(建築防災工学)			2
		建築施工(建築法規)	2		
		ゼミナール演習	2		
	建 築 コ ー ス	スタジオ演習			1
		建築積算			2
		弾塑性解析学			2
		構造設計演習Ⅰ		2	
	デ ザ イ ン 系	建築構造Ⅱ		2	
		建築振動学		2	
		構造設計演習Ⅱ		2	
	生 活 環 境 デ ザ イ ン コ ー ス	建築設計演習Ⅲ(都市計画)		2	
		建築設計演習Ⅳ		2	
		建築デザイン論		2	
	資 格 講 座	生活デザイン演習Ⅰ			
		生活デザイン演習Ⅱ			
		インテリア計画Ⅱ			
		生活デザイン演習Ⅲ			
		福祉住環境計画			
		生活デザイン演習Ⅳ			
	プ ロ ジ ェ ク ト 教 育 科 目	ユニバーサルデザイン論			
		福祉住環境	2		
		建築総合技術Ⅰ	2		
	社 会 安 全 工 学 教 育 科 目	建築総合技術Ⅱ			2
		防災工学			2
		ヒューマンコンピュータインタラクション	2		2
		建築構造材料			2
		環境工学			2
		プロジェクトマネジメント			2
		交通マネジメント			2
		構造力学			2
		リスクマネジメント			2
		安全情報システム			2
		都市計画		2	
		耐震構造			2
		安全工学			2
		リスクコミュニケーション			2
		建築防災工学			2
		建築法規	2		
		卒業研究	8		
	教 職 関 連 科 目	職業指導			2
		工業科教育法Ⅰ			2
		工業科教育法Ⅱ			2

科目		授 業 科 目	単 位 数		
			必修	選択必修	選択
専 門 教 育 科 目	専門基礎科目	建築数理			2
		デザイン論			2
		造形基礎	2		
		建築デジタルデザインⅠ	2		
	建 築 基 礎	建築学概論	2	2	
		建築製図演習Ⅰ	2		
		住宅計画	2		
		構造・力学入門	2		
		建築製図演習Ⅱ	2		
		静定力学Ⅰ	2		
		建築一般構造	2		
		建築設計演習Ⅰ			
		造形デザインⅠ			
		CAD演習Ⅰ	2		
		建築計画Ⅰ	2		
		インテリア計画Ⅰ	2		
		建築環境工学Ⅰ	2		
		静定力学Ⅱ			
		建築構法(建築構造材料)	2		
		建築設計演習Ⅱ			
		建築構造Ⅰ			
		建築仕上材料	2		
	共 通	CAD演習Ⅱ			2
		日本建築史	2		
		造形デザインⅡ			2
		CG演習			2
		建築計画Ⅱ			
		西洋・近代建築史			2
		建築環境工学Ⅱ			
		不静定力学			
		建築デジタルデザインⅡ			2
		建築保存・再生論			2
		建築設備	2		
		建築材料実験			2
		測量学及び実習			2
		環境設備演習(建築防災工学)			2
		建築施工(建築法規)	2		
		ゼミナール演習	2		
	建 築 コ ー ス	スタジオ演習			1
		建築積算			2
	エン지니어リング系	弾塑性解析学			
		構造設計演習Ⅰ			
		建築構造Ⅱ			
		建築振動学			
	デザイン系	構造設計演習Ⅱ			
		建築設計演習Ⅲ(都市計画)			
		建築設計演習Ⅳ			
	生活環境デザインコース	建築デザイン論			
		生活デザイン演習Ⅰ		2	
		生活デザイン演習Ⅱ		2	
		インテリア計画Ⅱ		2	
		生活デザイン演習Ⅲ		2	
		福祉住環境計画		2	
		生活デザイン演習Ⅳ		2	
	資格講座	ユニバーサルデザイン論		2	
		福祉住環境	2		
		建築総合技術Ⅰ	2		
	プロジェクト教育科目	建築総合技術Ⅱ			2
		みらい工学プロジェクト			2
	社会安全工学 教育科目	防災工学			2
		ヒューマンコンピュータインタラクション			2
		建築構造材料	2		
		環境工学			2
		プロジェクトマネジメント			2
		交通マネジメント			2
		構造力学			2
		リスクマネジメント			2
		安全情報システム			2
		都市計画			
		耐震構造			2
		安全工学			2
		リスクコミュニケーション			2
		建築防災工学			2
		建築法規	2		
	卒業研究	卒業研究	8		
教職関連科目		職業指導			2
		工業科教育法Ⅰ			2
		工業科教育法Ⅱ			2

【工学部 情報工学科】

科目		授 業 科 目	単 位 数		
			必修	選択必修	選択
専 門 教 育 科 目	専 門 基 礎 科 目	確率・統計			2
		線形代数			2
		数学Ⅰ			2
		数学Ⅱ			2
		離散数学			2
		応用数学			2
		キャリアデザインエンジニア入門			2
	共 通	情報工学入門(情報化社会と倫理)	2		
		コンピュータサイエンス	2		
		情報処理技術Ⅰ	2		
		情報処理技術Ⅱ			2
		情報化社会と職業			2
		実用情報処理演習			2
		マルチメディア論			2
	ソ フ ト ウ ェ ア	情報工学演習Ⅰ			2
		情報工学演習Ⅱ			2
		プログラミング入門	2		
		プログラミング応用	2		
		データ構造とアルゴリズム	2		
		オペレーティングシステム	2		
		データベースシステム	2		
		ソフトウェア工学	2		
		プログラミング入門演習	2		
		プログラミング応用演習	2		
	ハ ー ド ウ ェ ア	データベース演習	2		
		情報工学応用演習			2
		ソフトウェア設計演習	2		
		ソフトウェア開発演習	2		
	ネ ッ ト ワ ー ク	並列分散処理			2
		コンピュータアーキテクチャ	2		
		コンピュータアーキテクチャ演習			2
		論理回路	2		
	応 用	電気工学概論			2
		機械工学概論			2
		情報ネットワーク	2		
		コンピュータネットワーク			2
	プロジェクト教育科目	実用ネットワーク管理			2
		情報セキュリティ			2
		コンピュータグラフィックス			2
		画像処理			2
	社会安全工学 教育科目	人工知能			2
		ゲームプログラミング			2
		Webプログラミング			2
		アプリデザイン演習			2
	卒業研究	AI演習			2
		みらい工学プロジェクト			2
		防災工学		2	
		ヒューマンコンピュータインタラクション		2	
教職関連科目	卒業研究	建築構造材料		2	
		環境工学		2	
		プロジェクトマネジメント		2	
		交通マネジメント		2	
	卒業研究	構造力学		2	
		リスクマネジメント		2	
		安全情報システム		2	
		都市計画		2	
	卒業研究	耐震構造		2	
		安全工学		2	
		リスクコミュニケーション		2	
		建築防災工学		2	
	卒業研究	建築法規		2	
		卒業研究	8		
	教職関連科目	情報科教育法Ⅰ			2
		情報科教育法Ⅱ			2

【工学部 機械システム工学科 機械システムコース】

科目			授 業 科 目	単 位 数		
				必修	選択必修	選択
専門教育科目	専門基礎科目		数学Ⅰ	2		
			数学Ⅱ	2		
			物理学Ⅰ	2		
			物理学Ⅱ	2		
			地学Ⅰ			2
			地学Ⅱ			2
			地学ⅠⅡ実習			2
			工業数学Ⅰ			2
			工業数学Ⅱ			2
			物理学実験	2		
	専門科目	専門科目A	機械システム工学入門	2		
			機械設計製図基礎	2		
			生産加工システム			2
			機械材料学			2
			工業力学			2
			モノづくり実習			2
			要素設計学			2
			機械工学実験Ⅰ			2
			機械工学実験Ⅱ			2
			材料力学Ⅰ			2
			材料力学Ⅱ			2
			機能材料学			2
			流体工学			2
			熱力学			2
			機械力学			2
			強度設計学			2
			システム制御入門			2
			流体機械システム			2
			熱エネルギー工学			2
			キャリアデザインエンジニア入門			2
			人工知能			2
			制御システム設計			2
			計測工学			2
			エンジンシステム			2
			電気工学概論			2
			機械設計技術者試験対策講座			2
			メカトロニクス			2
	専門科目B	メカニカルデザイン分野	デジタルドローイング			2
			デジタルデザイン			2
			CAD/CAMシステム			2
			機械数値工学			2
			エンジンデザイン			2
			メカニカルデザイン			2
			メカニカルCAE			2
			パイオデザイン			2
			ターボデジタルデザイン			2
			ロボットデザイン			2
			感性デザイン			2
	自動車工学科目		自動車構造Ⅰ			
			自動車構造Ⅱ			
			自動車工学実習Ⅰ			
			自動車工学実習Ⅱ			
			自動車工学基礎実験Ⅰ			
			自動車工学基礎実験Ⅱ			
			環境自動車工学			2
			自動車力学			
			自動車の強度			
	整備士養成科目		EV創作			
			カーエレクトロニクス			
			自動車整備検査実習Ⅰ			
			自動車整備検査実習Ⅱ			
			自動車整備検査実習Ⅲ			
	プロジェクト教育科目		自動車整備工学			
			自動車工学演習			
	社会安全工学教育科目		防災工学		2	
			ヒューマンコンピュータインタラクション		2	
			建築構造材料		2	
			環境工学		2	
			プロジェクトマネジメント		2	
			交通マネジメント		2	
			構造力学		2	
			リスクマネジメント		2	
			安全情報システム		2	
			都市計画		2	
			耐震構造		2	
			安全工学		2	
			リスクコミュニケーション		2	
			建築防災工学		2	
			建築法規		2	
			卒業研究	8		
	教職関連科目		職業指導			2
			工業科教育法Ⅰ			2
			工業科教育法Ⅱ			2

【工学部 機械システム工学科 自動車システムコース】

科目			授 業 科 目	単 位 数				
				必修	選択必修	選択		
専門教育科目	専門基礎科目	数学Ⅰ		2				
		数学Ⅱ				2		
		物理学Ⅰ		2				
		物理学Ⅱ				2		
		地学Ⅰ				2		
		地学Ⅱ				2		
		地学ⅠⅡ実習				2		
		工業数学Ⅰ				2		
	工業数学Ⅱ				2			
	物理学実験		2					
	専門科目A	機械システム工学入門		2				
		機械設計製図基礎		2				
		生産加工システム				2		
		機械材料学				2		
		工業力学				2		
		モノづくり実習				2		
		要素設計学				2		
		機械工学実験Ⅰ						
		機械工学実験Ⅱ						
		材料力学Ⅰ				2		
		材料力学Ⅱ				2		
		機能材料学				2		
		流体工学				2		
		熱力学				2		
		機械力学				2		
		強度設計学				2		
		システム制御入門				2		
		流体機械システム				2		
		熱エネルギー工学				2		
		キャリアデザインエンジニア入門				2		
		人工知能				2		
		制御システム設計				2		
		計測工学				2		
		エンジンシステム				2		
		電気工学概論				2		
		機械設計技術者試験対策講座				2		
		メカトロニクス				2		
		専門科目B	メカニカルデザイン分野	デジタルドローイング				2
				デジタルデザイン				2
				CAD/CAMシステム				2
				機械数値工学				
				エンジンデザイン				2
	メカニカルデザイン							
	メカニカルCAE							
	バイオデザイン							
	ターボデジタルデザイン							
	ロボットデザイン							
	感性デザイン							
	自動車工学科目			自動車構造Ⅰ				2
		自動車構造Ⅱ				2		
自動車工学実習Ⅰ				2				
自動車工学実習Ⅱ				2				
自動車工学基礎実験Ⅰ				2				
自動車工学基礎実験Ⅱ				2				
環境自動車工学				2				
自動車力学				2				
自動車の強度				2				
EV創作				2				
整備士養成科目	自動車整備検査実習Ⅰ				2			
	自動車整備検査実習Ⅱ				2			
	自動車整備検査実習Ⅲ				2			
	自動車整備工学				2			
	自動車法規				2			
	自動車工学演習				2			
プロジェクト教育科目		みらい工学プロジェクト			2			
社会安全工学教育科目	防災工学			2				
	ヒューマンコンピュータインタラクション			2				
	建築構造材料			2				
	環境工学			2				
	プロジェクトマネジメント			2				
	交通マネジメント			2				
	構造力学			2				
	リスクマネジメント			2				
	安全情報システム			2				
	都市計画			2				
	耐震構造			2				
	安全工学			2				
	リスクコミュニケーション			2				
	建築防災工学			2				
	建築法規			2				
	卒業研究		卒業研究	8				
教職関連科目		職業指導			2			
		工業科教育法Ⅰ			2			
		工業科教育法Ⅱ			2			

【生命工学部 生物工学科】

科目		授 業 科 目	単 位 数		
			必修	選択必修	選択
専 門 基 礎 科 目	生物学系	生物学Ⅰ			2
		生物学Ⅱ			2
	化学系	化学Ⅰ(生命科学を学ぶための化学基礎)			2
		化学Ⅱ(基礎からの有機化学) 分析化学	2		2
	数学・物理学系	数学			2
		物理学			2
		物理学実験			2
		基礎電気技術			2
		生物物理学			2
	地学系	地学			2
		地学実験			2
	英語系	バイオ英語Ⅰ	1		
		バイオ英語Ⅱ			1
	生化学系	生物有機化学	2		
		構造生化学	2		
		代謝生化学	2		
		機能生化学(生物機能の化学)			2
		代謝制御学(代謝調節のしくみ)			2
	演習	海外研修			1
		バイオ演習Ⅱ	1		
		食農フィールド科学演習			2
		洋上里海総合演習			2
		瀬戸内の農水産業を学ぶ総合演習			2
		しまなみ海道域海洋生物学実習			1
		バイオ情報処理演習(バイオに必要な情報処理)	1		
		バイオ演習Ⅲ 知的財産所有権	1		1
専 門 教 育 科 目	生命探究系	里山概論(里山から学ぶ食と環境, 自然との共生)			1
		基礎微生物学(微生物の特徴と増殖の仕方)	2		
		細胞生物学	2		
		地球環境科学(地球の生命と進化)			2
		微生物育種学			2
		分子生物学	2		
		動物資源学(資源としての動物)			2
		動物生理学	2		
		植物栄養生理学	2		
		食品化学			2
		保全生物学(生物多様性の保全)	2		
		遺伝子工学	2		
		発生生物学(動物の生殖)			2
		バイオ機器分析学(機器を使った分析の実際)			2
		食品衛生学			2
		医療とバイオ			2
		生命倫理	2		
		多様性生物学			2
	生物利用系	醗酵生産・醸造学	2		
		バイオマス・資源リサイクル	2		
		環境微生物学			2
		植物栽培技術			2
		生産安全管理技術			1
		環境ゲノム学			2
		環境分析学	2		
		微生物培養工学	2		
		動物機能利用学(動物細胞とバイオ)	2		
		ワイン醸造学	2		
		ワイン品質評価学			1
		酵素利用工学	2		
		植物機能利用学	2		
		バイオ経済・企業論			1
		海洋資源生物学			2
		沿岸環境の保全と再生			2
		食品安全管理学			2
	実験・実習	生物科学基礎実験(化学と生物の基本的な操作)	1		
		生物観察実習	1		
		化学実験	1		
		植物栽培実習	1		
		微生物実験	1		
		生化学実験	1		
		細胞生物学実験	1		
		果樹栽培加工実習	1		
		生物資源・生産実験	1		
		生物多様性実習	1		
		環境分析学実験	1		
		遺伝子科学実験	1		
		生物科学特別実験	1		
	卒業研究	卒業研究	6		
教職関連科目		理科教育法Ⅰ			4
		理科教育法Ⅱ			4

【生命工学部 生命栄養科学科】

科目			単 位 数		
			必修	選択必修	選択
専門 基 礎 科 目	化学	基礎化学			2
		有機化学			2
	生物学	生物学			2
		生物物理学			2
	数・物理学	数学			2
		物理学			2
		物理学実験			2
	地学	地学			2
		地学実験			2
	社会・健康と環境	健康管理概論	2		
		健康情報演習	1		
		社会福祉概論	2		
		公衆衛生学	2		
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	解剖生理学Ⅰ	2		2
		解剖生理学Ⅱ			
		解剖生理学実験	1		
		疾患学総論	2		
		生化学Ⅰ	2		2
		生化学Ⅱ			
		分子生物学	2		
		生体機能学	2		
		生化学実験Ⅰ	1		
		生化学実験Ⅱ			1
		微生物学			2
	食べ物と健康	食品科学	2		
		食品材料学	2		
		食品の調製と評価			2
		食品の製造と保存			2
		食品科学実験Ⅰ	1		
		食品科学実験Ⅱ			1
		食品加工学実験			1
		調理学	2		
		調理学実習Ⅰ	1		
		調理学実習Ⅱ	1		
		調理学実験	1		
		食品衛生学	2		
		食品衛生学実験	1		
専門 教 育 科 目	基礎栄養学	栄養学総論	2		
		基礎栄養学実験	1		
	応用栄養学	応用栄養学Ⅰ	2		
		応用栄養学Ⅱ	2		
		環境・スポーツ栄養学 応用栄養学実習	1		2
	栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	2		
		栄養教育論Ⅱ	2		
		栄養カウンセリング論			2
		栄養教育論実習	1		
	臨床栄養学	病態栄養学	2		
		臨床栄養学Ⅰ	2		
		臨床栄養学Ⅱ			2
		臨床栄養学Ⅲ			2
		臨床栄養学実習Ⅰ	1		
	公衆栄養学	公衆栄養学	2		
		地域公衆栄養学			2
		公衆栄養学実習	1		
	給食経営管理論	給食マネジメントⅠ	2		
		給食マネジメントⅡ	2		
		給食マネジメント実習Ⅰ	1		
		給食マネジメント実習Ⅱ	1		
	総合演習	食デザイン基礎演習			1
		食デザイン応用演習			1
		総合演習	1		
		栄養キャリア演習			1
		管理栄養士特別演習			2
	臨地・校外実習	給食管理実習(校外実習)	1		
		給食経営管理実習(臨地実習)			1
		公衆栄養学実習(臨地実習)			1
		臨床栄養学実習(臨地実習)			2
	食品生産・安全管理	食農フィールド科学演習			2
		洋上里海総合演習			2
		しまなみ海道域海洋生物学実習			2
		瀬戸内の農水産業を学ぶ総合演習			2
		食品バイオテクノロジー			2
		食品微生物学			2
		食品安全管理学			2
		水産食品加工学			2
		食品機器分析学			2
		食品機能科学			2
	食品流通・サービス	食料経済学			2
		フードコーディネーター論			2
		フードスペシャリスト論			2
	卒業演習	卒業演習Ⅰ	2		
		卒業演習ⅡA		1	
		卒業演習ⅡB		1	
	卒業研究	卒業研究	6		

【生命工学部 海洋生物科学科】

科目			授 業 科 目	単 位 数		
				必修	選択必修	選択
専門基礎科目	専 門 基 礎 科 目	化学系	化学I			2
			化学II			2
			生化学			2
			分析化学			2
		生物学系	生物学I			2
			生物学II			2
			生理学			2
			生物統計学			2
		物理学系	暮らしと微生物			2
			物理学			2
			物理学実験			2
			基礎電気工学			2
	地学系	生物物理学			2	
		地学			2	
	バイオサイエンス系	地学実験			2	
		基礎分子生物学			2	
		バイオテクノロジー入門			2	
		バイオ情報処理演習			1	
	専門教育科目	専 門 教 育 科 目	海洋生物科学科 共通科目	魚学概論		
海洋生態学				2		
遺伝学				2		
海洋動物分類学						2
海洋植物分類学						2
海洋動物発生学				2		
魚類生理学				2		
魚類解剖学				2		
動物組織学						2
海産哺乳類学						2
栄養学						2
水産学概論				2		
魚類の行動と生理						2
魚病学概論						2
海洋環境科学						2
水産食品の科学				2		
食農フィールド科学演習						2
洋上里海総合演習						2
瀬戸内の農水産業を学ぶ総合演習						2
しまなみ海道域海洋生物学実習						1
進路探求系科目		海洋生物学入門	2			
		進路探求Ⅰ	1			
実験・実習		進路探求Ⅱ	1			
		海洋基礎実験	2			
		海洋生物学実験(1)	3			
		海洋生物学実験(2)	3			
		臨海実習			1	
コ ー ス 利 用 成 果 展 示 (A 育 成)		増養殖学		2		
		水産養殖の生理学		2		
		魚類の飼料と栄養		2		
		水産資源の生態		2		
		魚介類の疾病と予防		2		
		魚介類の育種		2		
		水産資源の管理			2	
		栽培漁業と魚介類の養殖			2	
		実験・実習	資源利用育成実習(1)	1		
		資源利用育成実習(2)	1			
フ ィ ー ル ド 生 態 環 境 (B)		沿岸域の環境と生物		2		
		フィールド調査法		2		
		沿岸域の水産業		2		
		海洋動物の行動と生態		2		
		生物多様性とその保全		2		
		沿岸環境の保全と再生		2		
		干潟と藻場の生物学			2	
		絶滅危惧種と環境保護			2	
実験・実習		フィールド生態環境実習(1)	1			
		フィールド生態環境実習(2)	1			
ア ク ア リ ウ ム 科 学 (C)	観賞魚の飼育と繁殖		2			
	水生観賞生物の分類と飼育		2			
	博物館概論		2			
	水族館論		2			
	魚介類の疾病と予防		2			
	水生生物の生態と環境		2			
	アクアリウムの設計と展示			2		
	海洋生物の多様性と進化			2		
実験・実習	アクアリウム科学実習(1)	1				
	アクアリウム科学実習(2)	1				
コ ー ス 利 用 成 果 展 示 (D)	フードプロセス		2			
	微生物発酵と食品		2			
	食品衛生学		2			
	食品分析学		2			
	食品の安全管理		2			
	食品機能科学		2			
	遺伝子組換え食品			2		
	食品バイオテクノロジー			2		
実験・実習	水産食品科学実習(1)	1				
	水産食品科学実習(2)	1				
卒業研究		6				
教職関連科目			職業指導			2
			理科教育法Ⅰ			4
			理科教育法Ⅱ			4
			水産科教育法Ⅰ			2
			水産科教育法Ⅱ			2

【薬学部 薬学科】

科目	授 業 科 目	単 位 数		
		必修	選択必修	選択
専 門 基 礎 科 目	薬学入門Ⅰ	2		
	薬学の基礎としての数学A		1	
	基礎分析化学A		1	
	薬学の基礎となる化学A		1	
	人体の成り立ちと機能ⅠA		1	
	薬学入門Ⅱ	2		
	薬学の基礎としての数学B		1	
	基礎分析化学B		1	
	薬学の基礎となる化学B		1	
	人体の成り立ちと機能ⅠB		1	
	コミュニケーション交流学习	2		
	生命倫理	2		
	物質のエネルギー			1
	物質の状態	1		
	物質の構造と相互作用			1
	機器分析学	1		
	物質の構造と放射線	1		
	分析技術の臨床応用	1		
	化学反応速度	1		
	薬局方収載の試験法			1
	応用分析科学			1
	基礎有機化学Ⅰ			1
	基礎有機化学Ⅱ			1
	有機化学Ⅰ			1
	薬になる動植物	1		
	有機化学Ⅱ			1
	天然物化学	1		
	ターゲット分子の合成	1		
	薬物の宝庫としての天然物			1
	生体分子の構造と化学的性質	1		
	医薬品の化学構造と性質	1		
	人体の成り立ちと機能Ⅱ	1		
	生体機能の調節Ⅰ			1
	生命体の基本単位としての細胞	1		
	病原体としての微生物	1		
	生命情報を担う遺伝子			1
	生体エネルギー代謝	1		
	ゲノム情報と創薬	1		
	生命活動を担うアミノ酸・タンパク質代謝系	1		
	生体調節分子			1
	病原微生物と感染症			1
	免疫のしくみ	1		
	免疫と疾患			1
	生活環境と健康	1		
	化学物質の生体への影響	1		
	食品衛生			1
	疾病の予防	1		
	社会・集団と健康			1
	漢方医学概説			1
専 門 教 育 科 目	漢方薬物治療	1		
	薬の効くメカニズム	1		
	生体機能の調節Ⅱ	1		
	末梢神経系に作用する薬	1		
	生殖系・内分泌系疾患の薬・病態・治療			1
	血液・造血系疾患の薬・病態・治療	1		
	臨床検査	1		
	循環器系・腎疾患の薬・病態・治療	1		
	消化器系疾患の薬・病態・治療	1		
	薬物の臓器への到達と消失	1		
	代謝系・呼吸器系疾患の薬・病態・治療	1		
	中枢神経系疾患の薬・病態・治療Ⅰ			1
	薬物動態解析	1		
	調剤	1		
	製剤の性質	1		
	製剤とDDS	1		
	免疫・炎症・アレルギー疾患の薬物治療	1		
	中枢神経系疾患の薬・病態・治療Ⅱ	1		
	悪性腫瘍の薬・病態・治療			1
	統計解析と臨床研究	1		
	臨床推論演習	4		
	感染症の薬物治療	1		
	バイオ・細胞医薬品			1
	地域薬局	1		
	患者の視点に立った行動	1		
	法・制度系			1
	薬剤師を取り巻く法規			
	医薬品管理	1		
	医薬品の安定供給と社会保障制度	1		
	実習Ⅰ(実験の基本的な手技と容量分析)	1		
	実習Ⅱ(化学物質の合成・構造解析・定量／反応速度の解析／天然生物活性物質)	3		
	実習Ⅲ(生体成分および細菌の検出法／生薬・漢方製剤)	3		
	実習Ⅳ(薬物作用の解析／放射性同位元素の取り扱い／健康と環境関連指標の測定)	3		
	実習Ⅴ(製剤の調製／投与計画／医薬品情報の検索)	3		
	基礎薬学演習	2		
	実践薬学演習	4		
	総合薬学演習	4		
	事前学習	11		
	病院・薬局実務実習	20		
	実務実習後学習	1		
	薬学総論	12		
	ファーマシューティカルケア総合演習Ⅰ		1	
	ファーマシューティカルケア総合演習Ⅱ		1	
	ファーマシューティカルケア総合演習Ⅲ		1	
	課題研究	22		
教職関連科目	理科教育法Ⅰ			4
	理科教育法Ⅱ			4

別表第二 履修単位(第18条関係)

		経済学部	人間文化 学 部	工 学 部	生 命 工 学 部	薬学部	
共通教育科目	初 年 次 教育科目	2単位	2単位	2単位	2単位	2単位	
	共通基礎 科 目	12単位 ★ 9 単位	12単位 ★10単位	12単位	12単位	10単位	4単位 注 2
	教養教育 科 目	10単位	10単位	11単位	11単位	9単位	18単位 注 3
	キャリア 教育科目	1単位	1単位 注 1	1単位	1単位	1単位	
専門教育科目	専門基礎 科 目	91単位	14単位 ★18単位	94単位	94単位	12単位	157単位
	専門科目		70単位			145単位	
共通教育科目もしくは専門教育科目		8 単位 ★11単位	15単位 ★14単位	4単位	4単位	5単位	
合 計		124単位	124単位	124単位	124単位	186単位	

★は留学生

注 1 人間文化学部の留学生は、キャリア教育科目を取得する必要はない。

注 2 日本語表現と情報リテラシーの単位数

注 3 英語，初修外国語，教養教育科目，キャリア教育科目の単位数

学 則

別表第三 教員の免許状の種類(第22条関係)

学 部	学 科	教員の免許状の種類	(免許教科)
経 済 学 部	経 済 学 科	中学校教諭 一種免許状 高等学校教諭 一種免許状 高等学校教諭 一種免許状	(保健体育) (公 民) (保健体育)
	国 際 経 済 学 科	高等学校教諭 一種免許状	(公 民)
	税 務 会 計 学 科	高等学校教諭 一種免許状	(商 業)
人 間 文 化 学 部	人 間 文 化 学 科	中学校教諭 一種免許状 中学校教諭 一種免許状 高等学校教諭 一種免許状 高等学校教諭 一種免許状	(国 語) (社 会) (国 語) (地理歴史)
	メディア・映像学科	高等学校教諭 一種免許状	(情 報)
工 学 部	スマートシステム学科	高等学校教諭 一種免許状	(工 業)
	建 築 学 科	高等学校教諭 一種免許状	(工 業)
	情 報 工 学 科	高等学校教諭 一種免許状	(情 報)
	機械システム工学科	高等学校教諭 一種免許状	(工 業)
生命工学部	生 物 工 学 科	中学校教諭 一種免許状 高等学校教諭 一種免許状	(理 科) (理 科)
	生 命 栄 養 学 科	栄養教諭 一種免許状	
	海 洋 生 物 学 科	中学校教諭 一種免許状 高等学校教諭 一種免許状 高等学校教諭 一種免許状	(理 科) (理 科) (水 産)
薬 学 部	薬 学 科	中学校教諭 一種免許状 高等学校教諭 一種免許状	(理 科) (理 科)

別表第四 入学検定料等諸納付金（第29条，第41条関係）

（単位：円）

区 分	経済学部	人間文化学部	工 学 部	生命工学部	薬 学 部
入学検定料	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
入 学 金	330,000	330,000	330,000	330,000	400,000
授 業 料	800,000	800,000	1,060,000	1,110,000	1,860,000

（備考）

外国人留学生及び別に定める奨学生については，上記金額の範囲内で奨学のため減免措置を講ずることができる。